
平成30年度 市民意識調査 結果報告書

～ 「元気あふれる躍動都市 岸和田」の実現を目指して ～

2018（平成30）年 12月

岸和田市

＝ 目 次 ＝

第 1 調査の概要	1
1 調査の目的	2
2 調査方法と回収結果	2
3 利用上の注意	2
4 本調査における施策体系と設問の関係	3
第 2 回答者の属性	7
1 母集団と回答者の比較	8
2 回答者の内訳	10
第 3 住みやすさ意識調査結果	13
1 全体の結果	14
2 経年変化	14
3 属性分析	15
4 岸和田市への誇り	18
5 自治基本条例の認知度	19
第 4 施策指標調査結果	21
1 施策指標	22
2 施策指標値調査結果	22
第 5 重要度×満足度調査結果	29
1 重要度調査結果	30
2 満足度調査結果	31
第 6 重点化施策候補の分析	35
1 重要度・満足度からみた施策の分析	36
第 7 自由意見	47
1 岸和田市まちづくりビジョンの体系	48
2 いただいた様々なご意見	50
巻末資料	
1 アンケート調査票	

第1

調査の概要

1 調査の目的

本調査は、市内に在住している 15 歳以上 75 歳未満の市民を対象に、地域の課題や市が取り組んでいる施策に対する市民意識を調査・分析し、今後の岸和田市のまちづくりの参考資料とするためのものです。平成 17 年から平成 19 年にかけては、「第 3 次岸和田市総合計画」の施策体系の下に実施され、平成 22 年以降は、平成 23 年 4 月にスタートした「第 4 次岸和田市総合計画（岸和田市まちづくりビジョン）」の施策体系下を実施しているものです。

具体的には、市民の声を積極的に市政に反映させ、市民との協働によるまちづくりを更に推進するため、市民がこれまで取り組んできた施策に満足しているか（「満足度」）、また、今後、市がどのような施策に更に力を注いでいくべきであると感じているか（「重要度」）についての調査、その取組の成果を計る『物差し』としての指標（「成果指標」）の進行管理のための調査を行いました。

本調査は、限られた財源の中で、効果的・効率的に資源配分をしていくための参考資料とするためのもので、調査の結果は、行政サービスの向上につなげるとともに、様々な計画や予算等に反映させることを目的としています。

2 調査方法と回収結果

- (1) 調査地区
大阪府岸和田市全域
- (2) 調査対象
市内在住の 15 歳以上 75 歳未満の男女約 4,000 人
- (3) 抽出方法
岸和田市住民基本台帳（平成 30 年 4 月 30 日現在）から無作為に抽出
- (4) 調査方法
アンケート用紙と返信用封筒を同封して郵送
- (5) 調査期間
平成 30 年 5 月 17 日～6 月 8 日
- (6) 回収結果

抽出数	実送付数	有効回答数	有効回答率
4,008 人	3,993 人	1,547 人	38.7%

※ 郵便返戻等の理由により、抽出数と実送付数との間に差が生じる。

- (7) 調査主体
岸和田市企画調整部企画課
- (8) 集計・分析
岸和田市企画調整部企画課

3 利用上の注意

- (1) 結果は百分率で表示しています。百分率は小数点第 2 位を四捨五入しているため、比率の合計が 100%と一致しない場合があります。
- (2) 一部の人を対象とする質問では、質問該当者を分母にして算出しています。
- (3) 複数回答の百分率の合計は、100%を超えます。
- (4) 二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。

4 本調査における施策体系と設問の関係

(1) まちづくり編

基本 目標	施策体系		関係設問	
	達成された姿	目指す成果	重要度 満足度	施策指標
生きがい を創造する	生涯にわたって能力を伸ば すことができる	生涯学習に取り組む市民が増えている	問 29 - 1	問 13・14
		スポーツを楽しむ市民が増えている	問 29 - 2	問 15
		多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	問 29 - 3	問 16
	誰もが活躍する場が増えて いる	就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている	問 29 - 36	問 11 - イ・コ・サ
		障害者がいきいきと暮らしている	問 29 - 4	問 11 - ア
		高齢者がいきいきと暮らしている	問 29 - 5	問 11 - ア
	郷土への愛着心が育まれて いる	郷土の文化がしっかりと引き継がれている	問 29 - 38	問 11 - シ
次世代を 育てる	安心して子どもを生み育て ている	子どもを生み育てやすい環境が整っている	問 29 - 6	問 12 - ア
		仕事と子育てが両立できている	問 29 - 7	問 12 - イ
	子どもの健康と安全が保た れている	子どもの心身の健康が保たれている	問 29 - 8	問 12 - ウ
		子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	問 29 - 9	問 12 - エ
	子どもの個性や能力が育ま れている	等しく教育を受ける機会が保障されている	問 29 - 10	問 11 - エ 問 12 - オ
		子どもが個性や能力にあった教育を受けている	問 29 - 11	問 12 - カ
		安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	問 29 - 12	問 12 - キ
	岸和田の担い手が育ってい る	子どもが感受性や社会性を身につけている	問 29 - 13	問 12 - ク
		子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている	問 29 - 14	問 12 - ケ
		あらゆる分野での人材が育っている	問 29 - 15	問 12 - コ
暮らしの 安全性・ 快適性を 高める	健康的で快適な暮らしがで きている	生活を脅かす環境要因が改善されている	問 29 - 16	問 17
		衛生的で美しい生活環境が維持されている	問 29 - 17	問 12 - サ
		安全でおいしい水が安定的に供給されている	問 29 - 18	問 11 - オ
		良好な住環境が維持・改善されている	問 29 - 19	問 12 - シ
	安全な食が生産され、身近に 購入できている	地域で安全な食が生産され、消費されている	問 29 - 20	問 11 - カ 問 18
	不安なく日常生活を送って いる	安心して消費生活を送ることができる	問 29 - 21	問 19
		交通事故の不安を感じることなく外出している	問 29 - 22	問 12 - ス
		犯罪の不安を感じることなく暮らしている	問 29 - 23	問 12 - セ
人も街も 災害に 強くする	災害に対する備えと予防が できている	地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている	問 29 - 24	問 12 - ソ
		火事が減っている	問 29 - 25	問 12 - タ
	災害が起こったとき、迅速・ 的確な対応ができている	災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている	問 29 - 26	問 20・21

施策体系			関係設問	
基本目標	達成された姿	目指す成果	重要度 満足度	施策指標
健康を育み、地域医療を充実させる	一人ひとりの健康が維持・増進されている	市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されている	問 29 - 27	問 22 問 23
	誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる	必要な医療が安心して受けられる	問 29 - 28	問 12 - チ・ツ 問 24
		市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	問 29 - 29	—
海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する	多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている	拠点の整備が計画的に進んでいる	問 29 - 30	問 11 - ス 問 12 - テ
		良好な景観が形成されている	問 29 - 31	問 12 - ト
	人や物が盛んに市内を行き交っている	市内の移動がスムーズにできている	問 29 - 32	問 12 - ナ
	1 年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している	地域の中で多文化共生が行われている	問 29 - 33	問 11 - キ
		市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	問 29 - 34	問 11 - ク
	経済活動が活発に行われている	多様な資源を活かしあい、市内の事業者には活気がある	問 29 - 35	問 11 - ケ
		身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	問 29 - 37	問 25
豊かな自然を未来につなぐ	海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	問 29 - 39	問 11 - セ
		公共用水域の水質が向上している	問 29 - 40	問 11 - ソ
		自然環境が保全されている	問 29 - 41	問 11 - タ
	心安らく場所が身近にある	公園を快適に利用している	問 29 - 42	問 12 - ニ
	地球環境への負荷が減っている	ごみの減量化・資源化が進んでいる	問 29 - 43	問 26
		地球環境に配慮して行動している	問 29 - 44	問 27
みんながみんなを大事にし、見守る	平和の尊さが実感できている	非核平和への市民の意識が高まっている	問 29 - 45	問 11 - チ
	互いの人権を尊重しあっている	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	問 29 - 46	問 12 - ヌ
		男女共同参画が実感できている	問 29 - 47	問 11 - ツ
	ともに支えあう地域社会になっている	お互いに助けあう地域の関係ができている	問 29 - 48	問 12 - ネ
		相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	問 29 - 49	問 11 - テ
	高齢者・障害者が安心して活動している	ユニバーサルデザイン化が進んでいる	問 29 - 50	問 12 - ハ
	誰もが必要な支援を受けることができる	必要な介護サービスの支援を受けられる	問 29 - 51	問 11 - ト
		高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	問 29 - 52	問 12 - ヒ
		障害者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	問 29 - 53	問 12 - フ
		生活困窮者などが必要な支援を受けている	問 29 - 54	問 12 - ヘ

(2) 仕組みづくり編

施策体系			関係設問	
基本目標	達成された姿	目指す成果	重要度満足度	施策指標
市民と議会、行政がそれぞれ役割を果たす	意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている	公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている	—	問 28 問 12-ホ
	三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる	お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている	—	問 11 - ナ
		お互いの情報交換が活発に行われている	—	問 11- 二・ノ・ハ
適正で、分かりやすい行政運営をする	行政の責務が果たされていることを市民が実感できている	新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている	—	問 11 - ネ
		明確な目標設定と評価により行政運営が行われている	—	問 11 - ヒ
	持続可能な財政運営が行われている	自主財源が安定的に確保されている	—	—
		計画的に財政運営が行われている	—	—
	事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている	効率的かつ円滑に業務が実施されている	—	問 11 - フ
		資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている	—	問 11 - ハ
	市民にとって利用しやすい市役所になっている	必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる	—	問 11 - ヌ

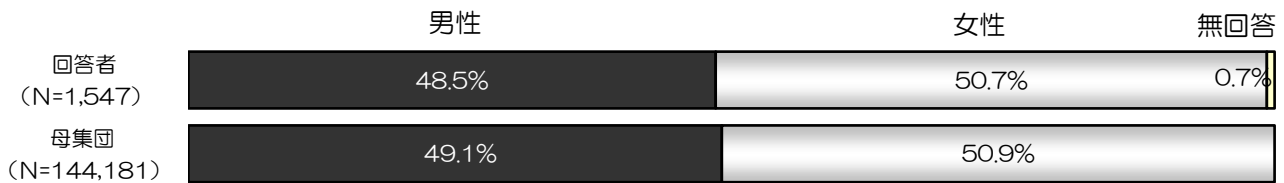


第2

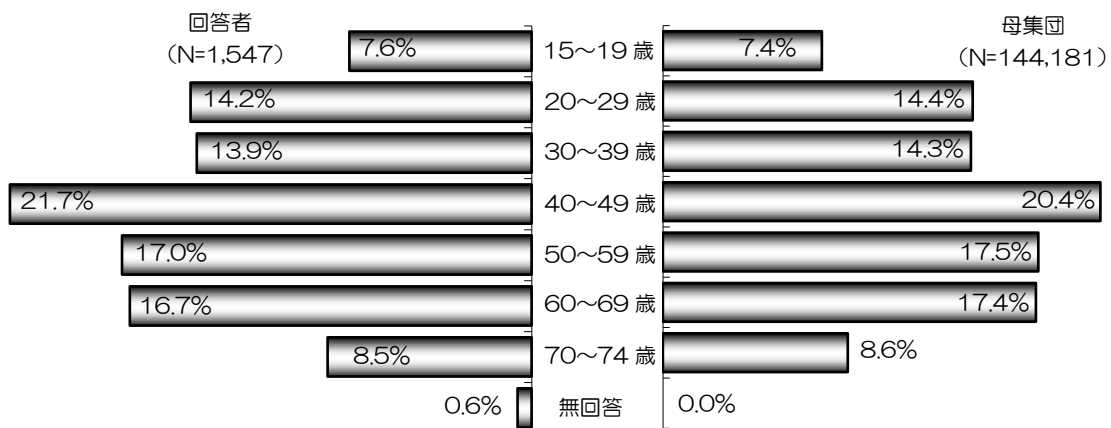
回答者の属性

1 母集団と回答者の比較

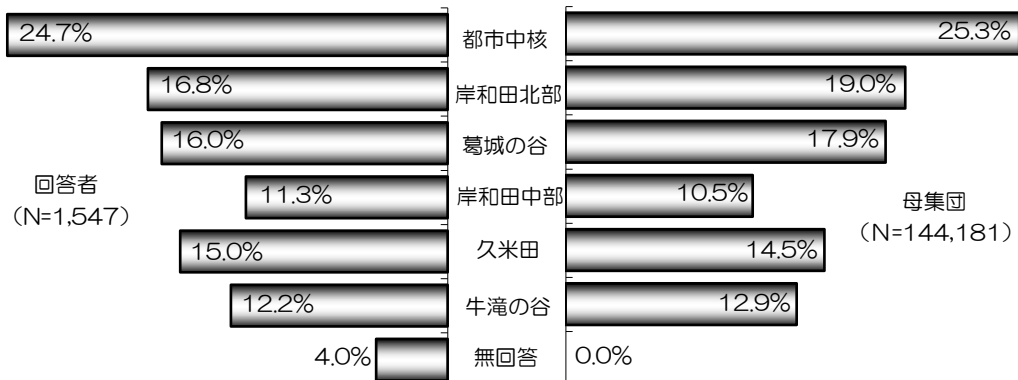
(1) 性別



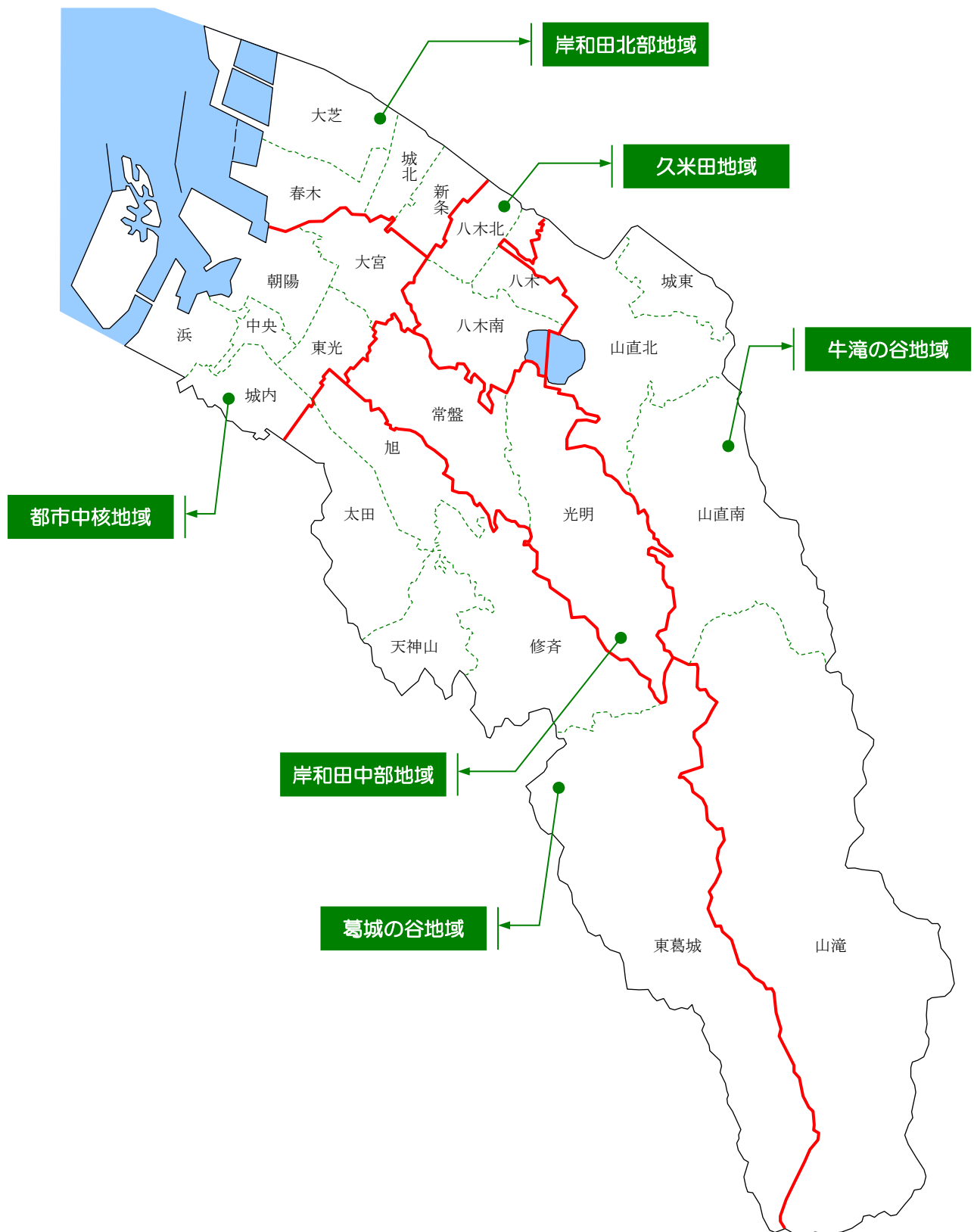
(2) 年齢



(3) 居住地区

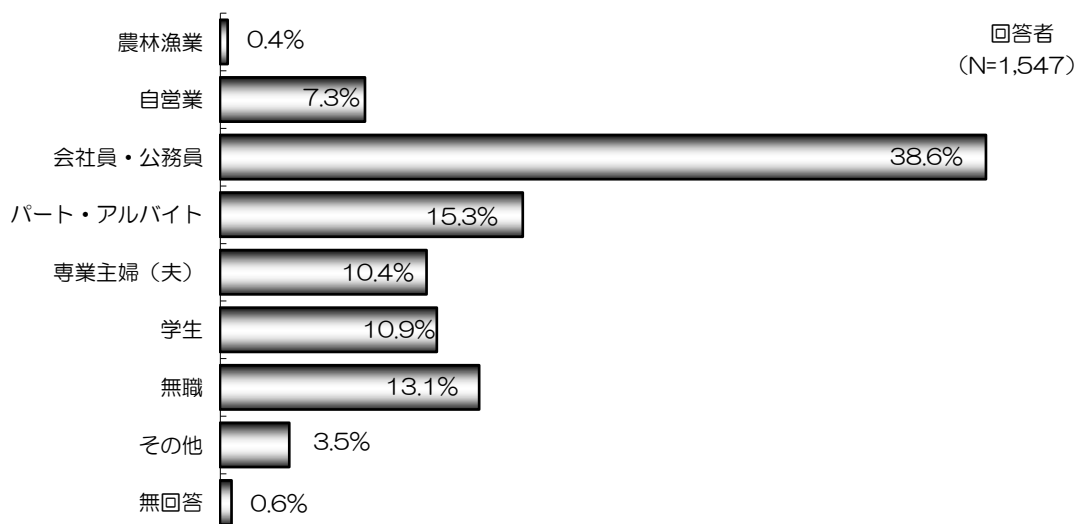


注：母集団とは、アンケート対象者抽出の基準となった、平成 30 年 4 月 30 日現在の 15 歳以上 75 歳未満の岸和田市住民基本台帳に記載されている方の合計。

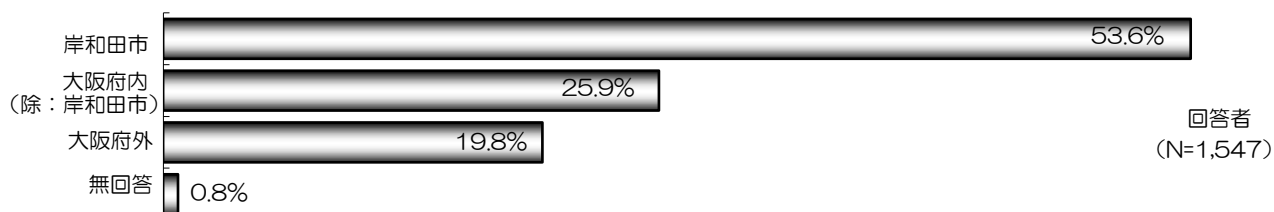


2 回答者の内訳

(1) 職業別



(2) 出生地別



(3) 勤務地別

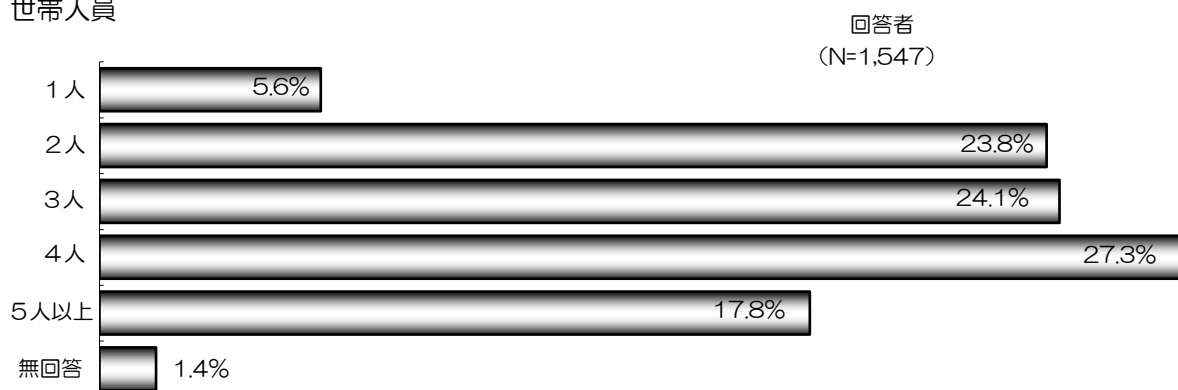


(4) 家族構成と世帯人員別

① 家族構成

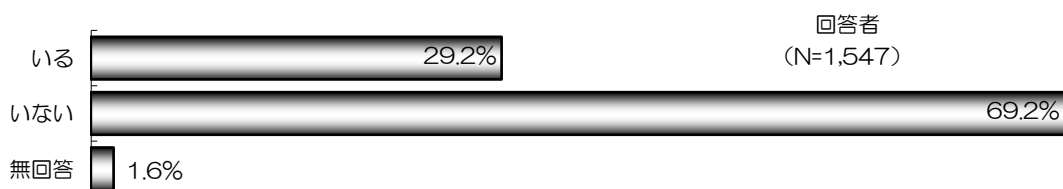


② 世帯人員

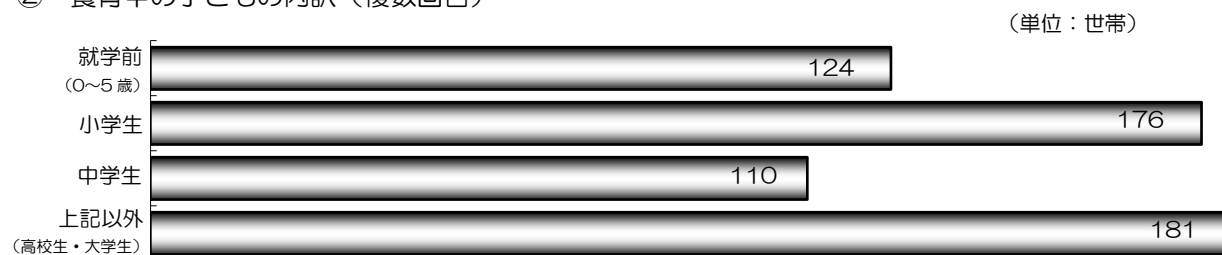


(5) 養育中の子どもがいる世帯

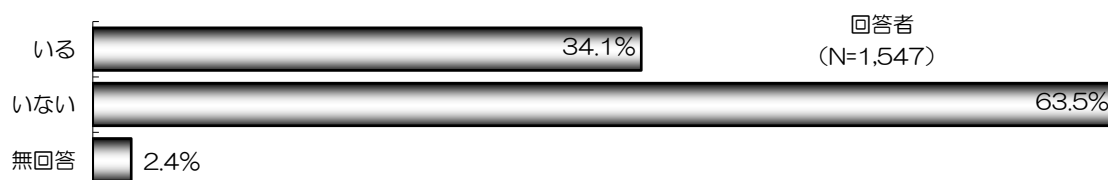
① 養育中の子どもの有無



② 養育中の子どもの内訳（複数回答）



(6) 65歳以上の高齢者と同居している世帯



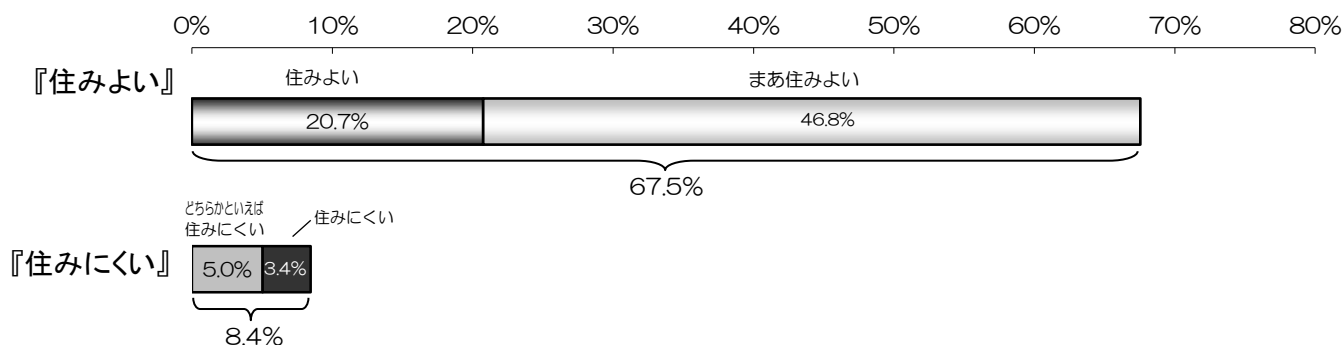
第3

住みやすさ意識調査結果

1 全体の結果

〔問 10-1〕の住みやすさ意識調査の結果、「1. 住みよい」（20.7%）と「2. まあ住みよい」（46.8%）をあわせて『住みよい』は 67.5% となっており、7 割弱の人が、岸和田市は『住みよい』と感じています。

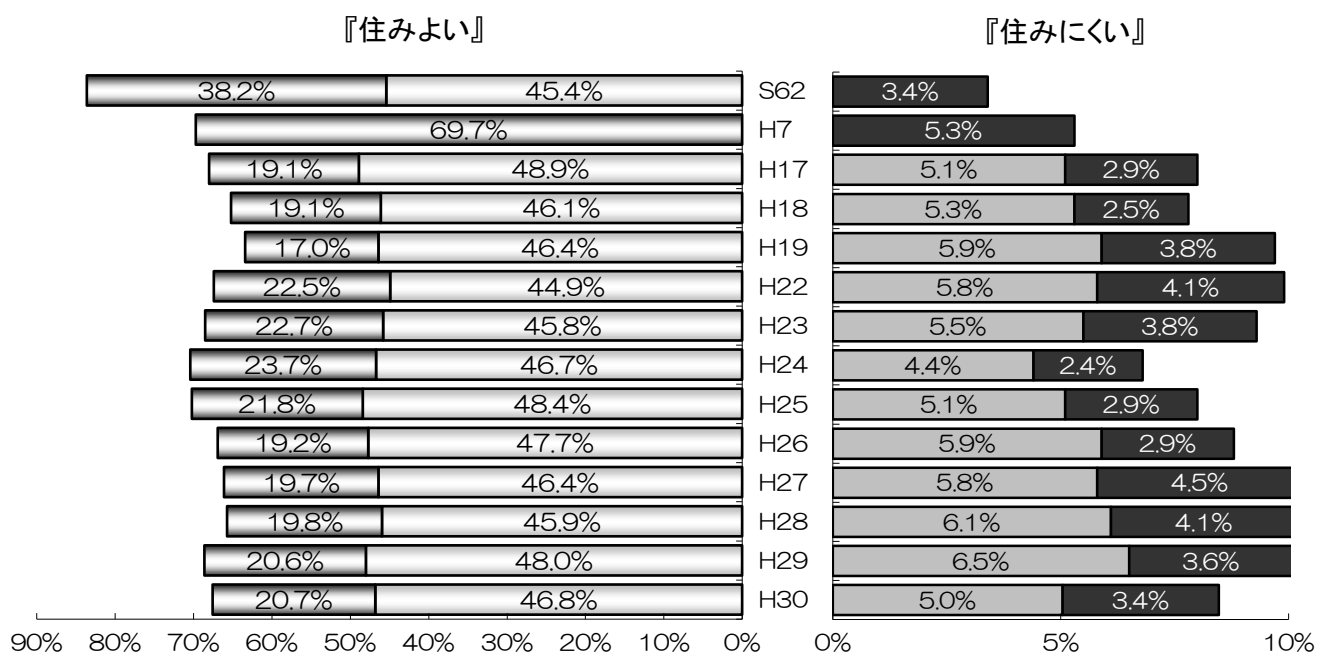
一方、「住みにくい」（3.4%）と「どちらかといえば住みにくい」（5.0%）を合わせた『住みにくい』は 8.4% となっており、岸和田市は『住みにくい』と感じている人は、1 割弱いることが分かります。



2 経年変化

昭和 62 年の調査時には 83.6% と 8 割を超える人が、岸和田市を『住みよい』と感じていましたが、平成 7 年の調査時には、約 7 割に減少しました。その後は増減があるものの、平成 30 年度も『住みよい』と感じている人が約 7 割となっています。

一方、岸和田市を『住みにくい』と感じている人は、昭和 62 年の調査で 3.4% であったものの、その後、増加を続け、平成 22 年の調査では 1 割に迫る数値となりました。その後、1 割未満となった期間を経て、ここ数年（平成 27～29 年）は約 1 割で推移していましたが、平成 30 年の調査では再度 1 割を下回る結果となっています。

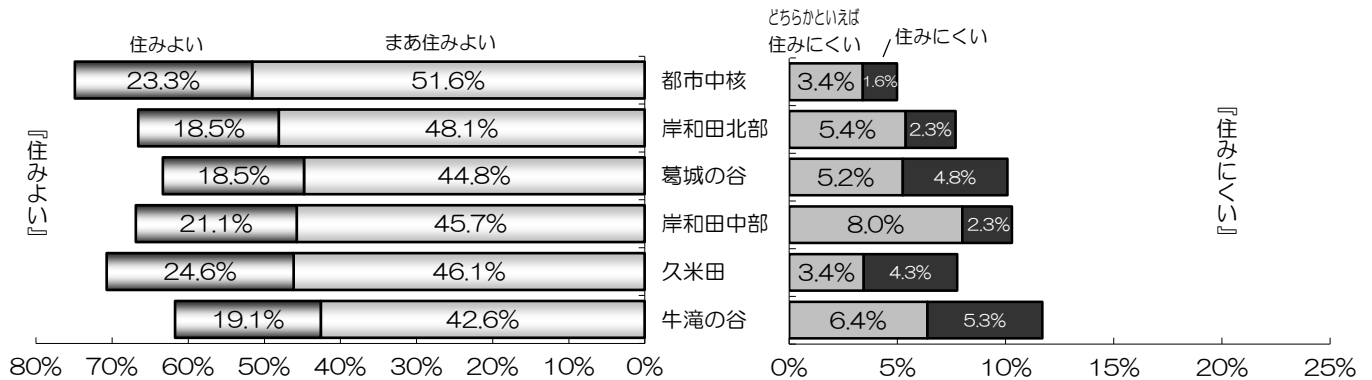


3 属性分析

(1) 地域別

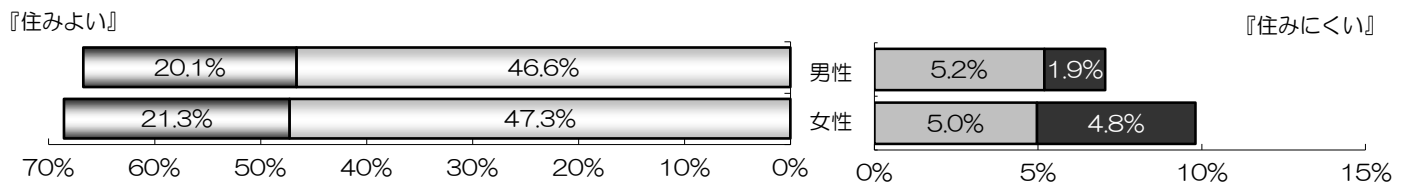
『住みよい』は「都市中核地域」(74.9%)で7割以上の方が『住みよい』と感じており、次いで、「久米田地域」(70.7%)となっています。「都市中核地域」は前回調査に比べると、0.9ポイント増加しています。

一方、『住みにくい』は「牛滝の谷地域」(11.7%)で高い割合になっています。



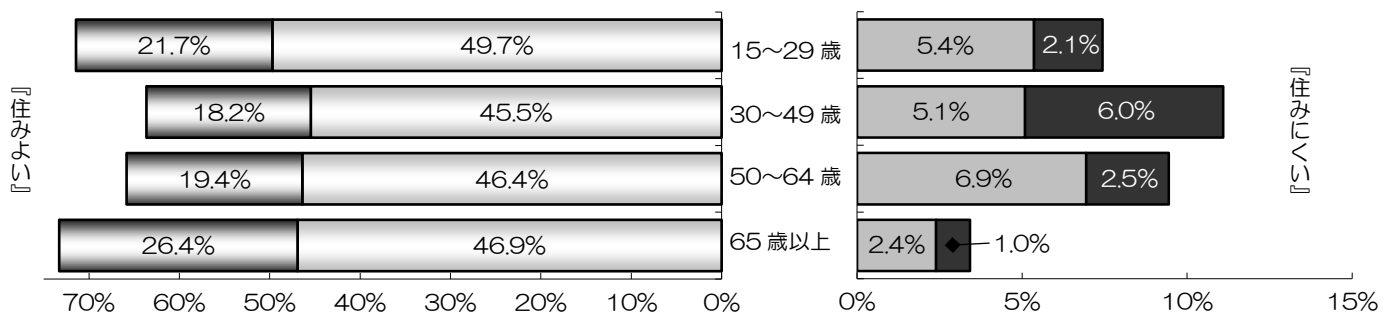
(2) 性別

『住みよい』は「女性」が68.6%で、「男性」の66.7%より1.9ポイント上回っています。また、『住みにくい』は「女性」が9.8%で、「男性」の7.1%を2.7ポイント上回っています。



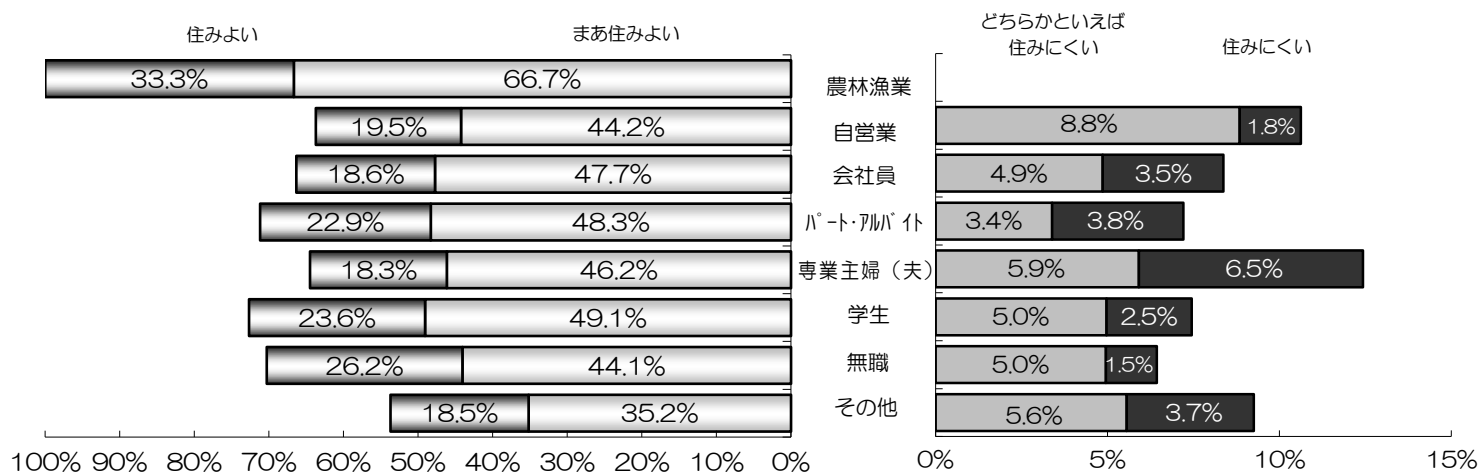
(3) 年齢別

『住みよい』は、「30～49歳」の年齢層で最も低く、63.7%となっており、最も高い「65歳以上」の年齢層と比較して9.6ポイントの開きがあります。一方、『住みにくい』は、「30～49歳」の年齢層で最も高く、次いで、「50～64歳」が高くなっています。



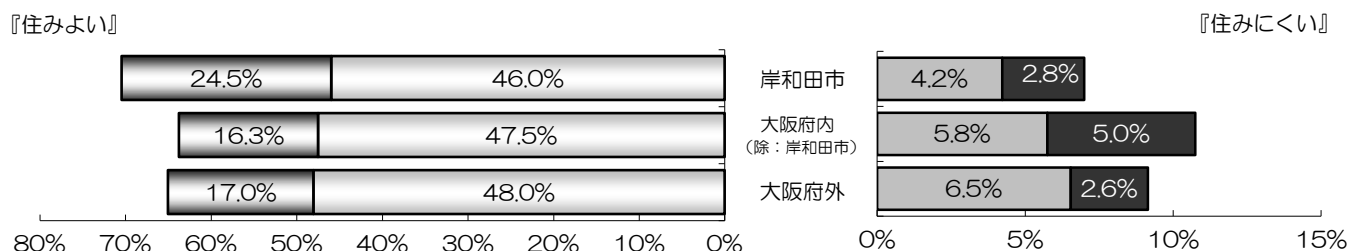
(4) 職業別

『住みよい』は「農林漁業」(100%)で高い結果となっています。また、その他を除く職業等において6割以上となっています。一方、『住みにくい』は「専業主婦(夫)」(12.4%)が高く、ついで「自営業」(10.6%)、「その他」(9.3%)となっています。



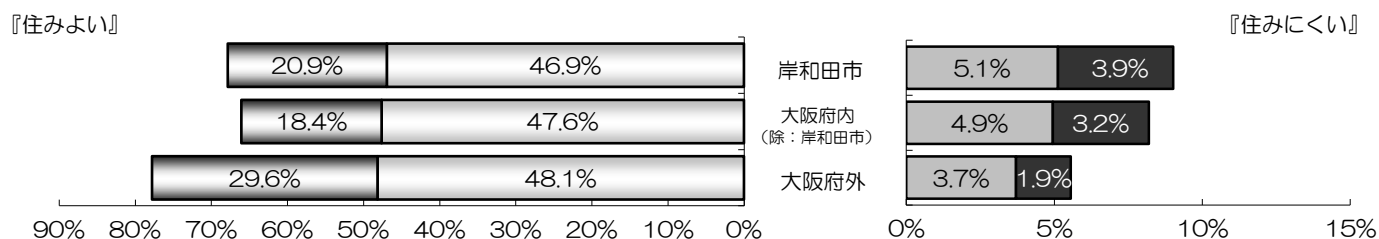
(5) 出生地別

『住みよい』は「岸和田市」(70.5%)、「大阪府外」(65.0%)、「大阪府内(岸和田市を除く)」(63.8%)の順、一方、『住みにくい』は「大阪府内(岸和田市を除く)」(10.8%)、「大阪府外」(9.1%)、「岸和田市」(7.0%)の順で高くなっています。「岸和田生まれ」の人には住みやすいと感じられており、そうでない人には、住みにくいと感じられる傾向にあります。



(6) 勤務地別

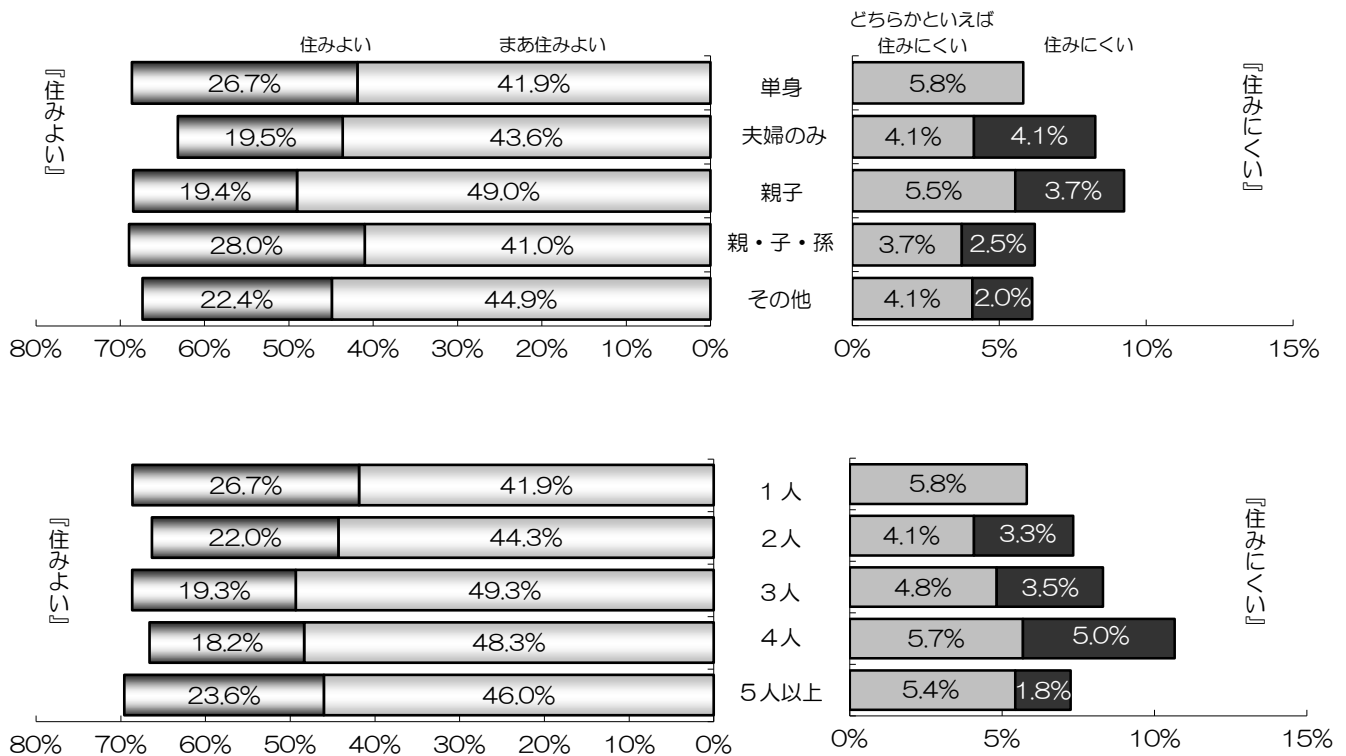
『住みよい』は「大阪府外」(77.7%)、「岸和田市」(67.8%)、「大阪府内(岸和田市を除く)」(66.0%)の順、一方、『住みにくい』は「岸和田市」(9.0%)、「大阪府内(岸和田市を除く)」(8.1%)、「大阪府外」(5.6%)の順で高くなっています。



(7) 家族構成と世帯人員別

家族構成別にみると、『住みよい』は「親・子・孫」世帯で 69.0%と最も高く、『住みにくい』は「親子」世帯で 9.2%と最も高い割合となっています。

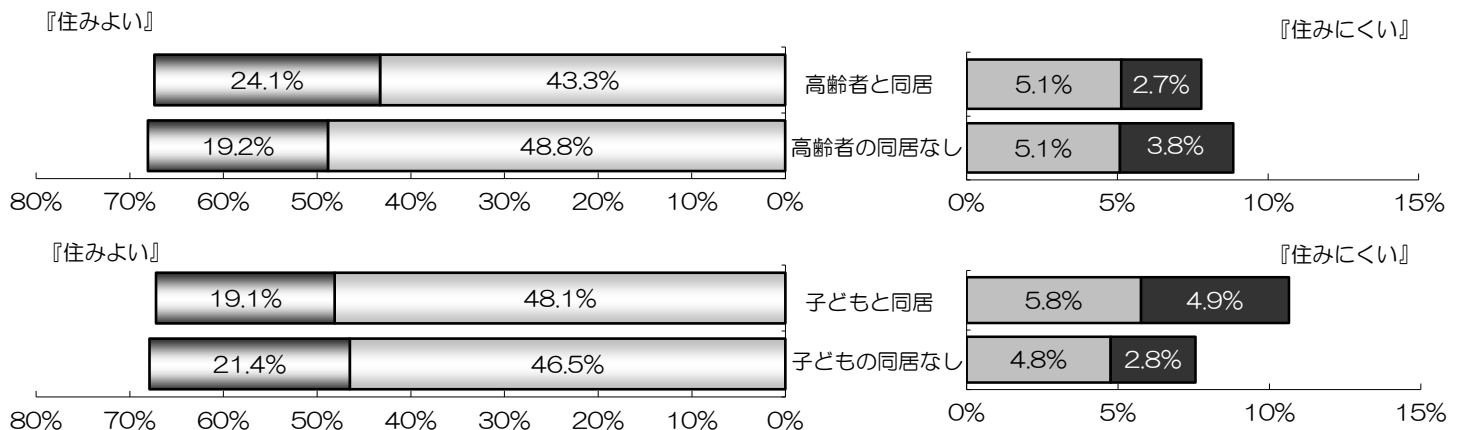
また、世帯人員別においては、『住みよい』は「5人以上」世帯で 69.6%と最も高く、『住みにくい』は「4人」の世帯で 10.7%と最も高い割合となっています。



(8) 同居別

「65歳以上の高齢者がいない」世帯では、『住みよい』が 68.0%と「65歳以上の高齢者がいる」世帯に比べて住みやすいと感じている一方、『住みにくい』は 8.9%となっており、住みにくいと感じている人も高い割合でいることがわかります。

「養育中の子どもがいる」世帯では、『住みよい』が 67.2%、『住みにくい』が 10.7%となっており、「養育中の子どもがいない」世帯に比べて住みにくいと感じています。

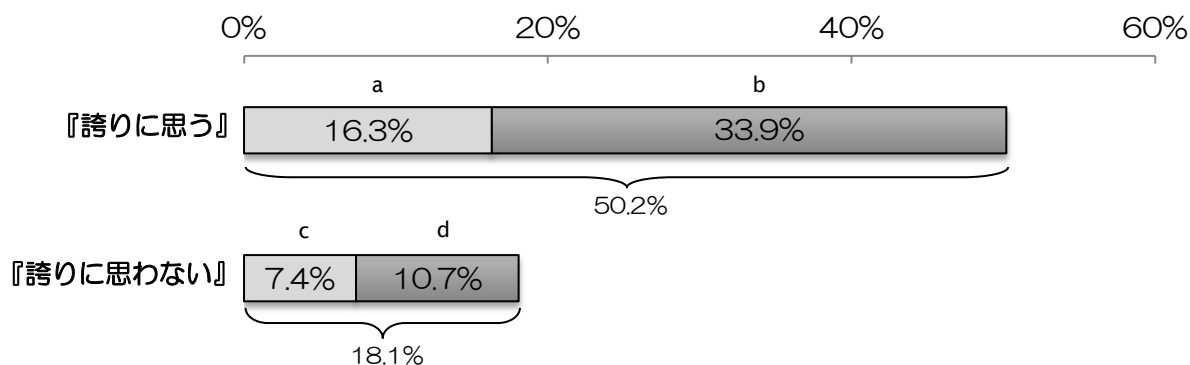


4 岸和田市への誇り

(1) 全体の結果

〔問 10-2〕の『岸和田のまちを誇りに思う』かどうかの調査の結果、a.「そう思う」（16.3%）とb.「まあそう思う」（33.9%）をあわせた『誇りに思う』は、50.2%となっており、半数以上の方が岸和田を誇りに思っていることがわかります。

一方、c.「そう思わない」（7.4%）とd.「あまりそう思わない」（10.7%）をあわせた『誇りに思わない』は、18.1%でした。

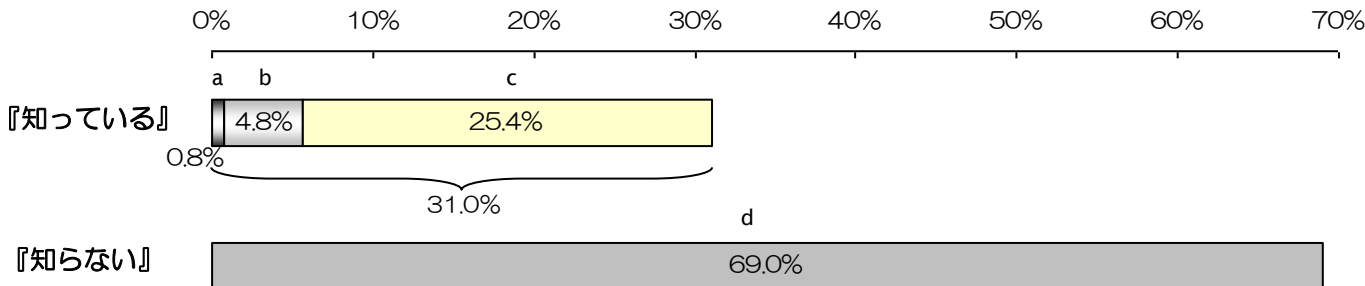


5 自治基本条例の認知度

(1) 全体の結果

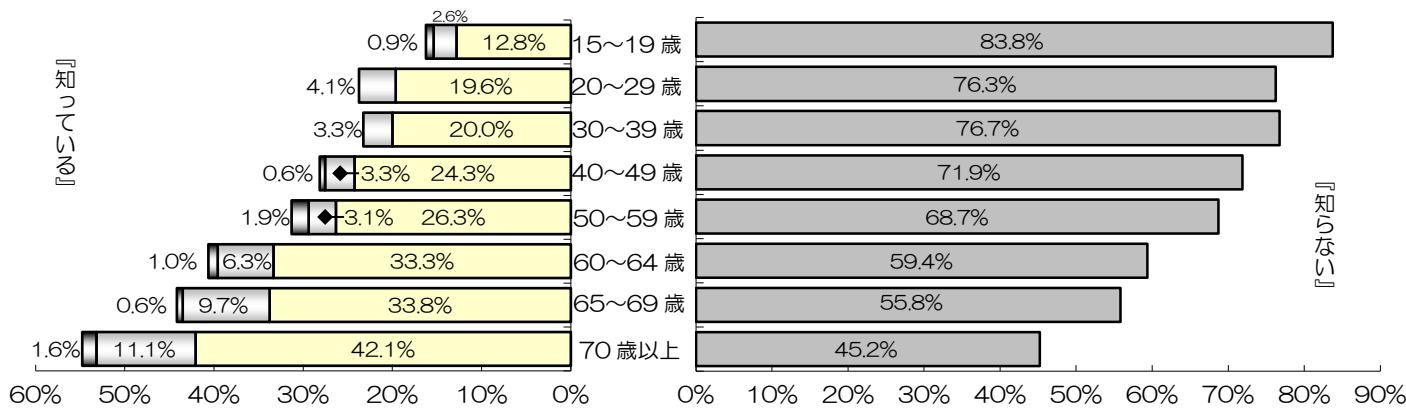
〔問 10-3〕の岸和田市自治基本条例の認知度調査の結果、a.「内容までよく知っている」(0.8%)と b.「どのようなものかある程度知っている」(4.8%)と c.「名前は聞いたことがある」(25.4%)をあわせた『知っている』は、31.0%となっており、約 3 割の人が同条例を『知っている』ことが分かります。

一方、d.「まったく知らない」(69.0%)のとおり、約 7 割の人が同条例の名前すら『知らない』ことが分かります。



(2) 年齢別

『知っている』の割合は年齢が高くなるに従って高くなり、「70 歳以上」の年齢層で 54.8%となっています。一方、『知らない』の割合は年齢が高くなるに従って低くなり、「70 歳以上」の年齢層で 45.2%となっています。以上のことから、年齢層が高いほど条例の認知度が高いことが分かります。



第 4

施策指標調査結果

1 施策指標

施策の達成度を客観的に測定する物差し（指標）の1つとして、その施策の効果を「市民がどう受け止めて（感じて）いるのか？」といったことについて調査を実施しました。

平成22年の調査結果は、第4次総合計画第1期戦略計画を策定する際に、「目指そう値」（平成26年時点で目指す数値）の基準値として用いました。計画がスタートした平成23年以降は、「目指そう値」の進ちょく管理及び達成度合を測るものとして活用しています。

また、第2期戦略計画において優先的に取り組む施策として、「最優先目指す成果」4施策と、「優先目指す成果」1施策を決定しています。（「最優先目指す成果」は◎、「優先目指す成果」は○で表しています。）

2 施策指標値調査結果

岸和田市まちづくりビジョンの体系に基づき、基準値である平成26年の結果及び、現在値である今回調査の結果を掲載しています。基準値と比較して、現在値の増加（もしくは良化）が1.0%より大きい場合は「➡」で、減少（もしくは悪化）が1.0%より大きい場合は「⬅」で、1.0%以内の増減の場合は「↔」で表しています。（単位：%）

また、現在値が目指そう値を達成している場合は、数字に網掛けをして表示しています。

※ 次の場合は、指標名や一部数値等を「－」で表しています。

- ・指標名が「－」…本調査に基づく指標が設定されていない場合（別途、行政が保有するデータを基に「目指そう値」の進ちょく管理を行っています。）
- ・一部数値等が「－」…第2期戦略計画策定後、新たに本調査に基づく指標が設定された場合

(1) 基本目標【まちづくり編】

◆基本目標Ⅰ－1 生きがいを創造する

（達成された姿）生涯にわたって能力を伸ばすことができる

目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H30)	基準値比較	目指そう値
生涯学習に取り組む市民が増えている	自主的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加している市民の割合	28.9	28.3	➡	30.8
	この1年間に自分の知識や技術を何らかの形で地域に活かしたことがある市民の割合	14.1	13.5	➡	16.0
スポーツを楽しむ市民が増えている	スポーツ（運動）を定期的（週1回以上）にしている市民の割合	32.9	31.3	⬅	32.9
多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	この1年間に芸術・文化活動（コンサートや演劇などの鑑賞を含む。）を行ったことがある市民の割合	41.5	43.2	↔	43.1

(達成された姿) 誰もが活躍する場が増えている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H30)	基準値比較	目指す値
就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている	働く意欲のある人に働ける場所が確保されていると感じている市民の割合	8.5	9.6		11.0
	仕事と生活の調和が取れていると感じている市民の割合	44.0	46.4		47.0
	労働環境に満足している市民の割合（市内労働者のみ）	—	23.6	—	—
障害者がいきいきと暮らしている	長期的な病気や障害を抱えている人のうち、生きがいを感じることもある市民の割合	42.2	45.9		45.3
高齢者がいきいきと暮らしている	生きがいを感じることもある老年期（65歳以上）の市民の割合	54.9	49.3		55.6
(達成された姿) 郷土への愛着心が育まれている					
郷土の文化がしっかりと引き継がれている	岸和田の歴史や伝統がしっかりと引き継がれていると感じている市民の割合	60.2	56.6		62.5

◆基本目標Ⅰ・2 次世代を育てる

(達成された姿) 安心して子どもを生み育てている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H30)	基準値比較	目指す値
<u>子どもを生み育てやすい環境が整っている【◎】</u>	岸和田は子どもを生み育てやすいと感じている市民の割合	—	25.9	—	—
	地域に子育てに関する不安を相談できる機会や場があると感じている市民の割合	22.5	21.8		30.0
<u>仕事と子育てが両立できている【◎】</u>	働きながら子育てができる環境が整っていると感じている市民の割合	13.8	17.3		20.0
(達成された姿) 子どもの健康と安全が保たれている					
子どもの心身の健康が保たれている	子どもが心身ともに健康に育つ環境が整っていると感じている市民の割合	23.1	26.5		27.0
子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	子どもが地域で安全に遊べると感じている市民の割合	23.8	27.8		23.8
(達成された姿) 子どもの個性や能力が育まれている					
等しく教育を受ける機会が保障されている	子どもたちが、適正規模・適正配置の学校で学んでいると感じている市民の割合	37.3	39.3		38.0
	子どもの教育を受ける機会が等しく確保されていると感じている市民の割合	—	34.2	—	—
子どもが個性や能力にあった教育を受けている	子どもの個性や能力にあった教育が行われていると感じている市民の割合	17.0	21.6		20.0
<u>安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる【○】</u>	安全で快適な学校環境であると感じている市民の割合	23.1	28.1		28.0
(達成された姿) 岸和田の担い手が育っている					
<u>子どもが感受性や社会性を身につけている【◎】</u>	子ども一人ひとりに感受性や社会性が身についていると感じている市民の割合	14.1	17.0		20.0
子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている	子どもたちの健全育成を図るための環境が整っていると感じている市民の割合	15.4	18.9		18.0
あらゆる分野での人材が育っている	産業や福祉、教育などの様々な分野でリーダーとなるべき人材が育っていると感じている市民の割合	7.8	11.6		8.1

◆基本目標Ⅰ-3 暮らしの安全性・快適性を高める

(達成された姿) 健康的で快適な暮らしができています					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H30)	基準値比較	目指そう値
生活を脅かす環境要因が改善されている	騒音や大気汚染などの公害に悩まされている市民の割合	23.5	19.5		20.0
衛生的で美しい生活環境が維持されている	地域にごみのポイ捨てなどがなく、きれいなまちであると感じている市民の割合	12.7	32.8※		16.0
安全でおいしい水が安定的に供給されている	安全な水が安定して供給されていると感じている市民の割合	79.8	77.6		81.3
良好な住環境が維持・改善されている	秩序があり、美しい街並みが形成されていると感じている市民の割合	16.0	22.9		17.0
(達成された姿) 安全な食が生産され、身近に購入できている					
地域で安全な食が生産され、消費されている	農業や漁業に魅力があると感じている市民の割合	26.3	34.8		27.0
	地元産の食品を優先的に買う市民の割合	56.4	53.0		61.6
(達成された姿) 不安なく日常生活を送っている					
安心して消費生活を送ることができている	この1年間に何らかの消費者トラブルにあったことがある市民の割合	5.6	5.1		5.2
交通事故の不安を感じることなく外出している	安心して歩道を通行することができると感じている市民の割合	18.2	24.1		21.0
犯罪の不安を感じることなく暮らしている	地域の治安がだんだん悪化していると感じている市民の割合	36.8	33.2		34.0

※ 平成30年度調査から、指標名を「衛生的で、きれいなまちであると感じている市民の割合」に変更。

◆基本目標Ⅰ-4 人も街も災害に強くする

(達成された姿) 災害に対する備えと予防ができています					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H30)	基準値比較	目指そう値
地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている	地域の防災力が高まっていると感じている市民の割合	—	25.2	—	—
火事が減っている	消防機能が充実していると感じている市民の割合	36.2	30.5		37.6
(達成された姿) 災害が起こったとき、迅速・的確な対応ができています					
災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている	災害の際の緊急避難場所がどこか知っている市民の割合	76.5	84.9		76.5
	災害の際の非常持出し品や食糧などを準備している市民の割合	29.0	29.5		29.1

◆基本目標Ⅰ-5 健康を育み、地域医療を充実させる

(達成された姿) 一人ひとりの健康が維持・増進されている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H30)	基準値比較	目指そう値
市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されている	運動や食事など健康に気をつけている市民の割合	72.5	72.1		72.5
	日常生活の中でストレスを感じることがある市民の割合	79.6	83.0		79.6
(達成された姿) 誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる					
必要な医療が安心して受けられる	救急医療体制が充実していると感じている市民の割合	38.2	40.2		39.4
	安心して医療が受けられると感じている市民の割合	47.3	55.0		49.3
	かかりつけ医をもっている市民の割合	61.6	63.5		62.1
市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	—	—	—	—	—

◆基本目標Ⅰ-6 海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する

(達成された姿) 多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H30)	基準値比較	目指そう値
拠点の整備が計画的に進んでいる	鉄道駅周辺の市街地に活気があると感じている市民の割合	16.3	17.2		18.0
	丘陵部、港湾部など地域の特性を活かしたまちづくりが進んでいると感じている市民の割合	—	20.9	—	—
良好な景観が形成されている	景観がよく保全されていると感じている市民の割合	20.0	19.7		21.0
(達成された姿) 人や物が盛んに市内を行き交っている					
<u>市内の移動がスムーズにできている【◎】</u>	市内をスムーズに移動できると感じている市民の割合	31.7	34.1		37.0
(達成された姿) 1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している					
地域の中で多文化共生が行われている	国際化が進んでいると感じている市民の割合	18.7	11.5		18.7
市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	岸和田が多くの観光客でにぎわい、観光の振興が十分な状態であると感じている	14.3	13.7		19.0
(達成された姿) 経済活動が活発に行われている					
多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある	商工業に活気があると感じている市民の割合	7.1	7.4		10.0
身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	地元の商店や商店街で頻繁に買物をする市民の割合	48.9	39.7		50.9

◆基本目標Ⅰ-7 豊かな自然を未来につなぐ

(達成された姿) 海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H30)	基準値比較	目指そう値
みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	岸和田市は、みどりが豊かであると感じている市民の割合	49.9	50.2	➡	50.0
公共用水域の水質が向上している	海や川の水がきれいと感じている市民の割合	13.3	16.1	➡	16.0
自然環境が保全されている	多様な動植物が生息していると感じている市民の割合	22.9	23.5	➡	27.0
(達成された姿) 心安らぐ場所が身近にある					
公園を快適に利用している	心安らぐ公園や親水空間などが身近にあると感じている市民の割合	37.1	37.2	➡	37.5
(達成された姿) 地球環境への負荷が減っている					
ごみの減量化・資源化が進んでいる	ごみの減量化やリサイクルに取り組んでいる市民の割合	75.0	70.0	⬅	79.0
地球環境に配慮して行動している	省エネルギーに取り組んでいる市民の割合	69.5	60.9	⬅	74.8

◆基本目標Ⅰ-8 みんながみんなを大事にし、見守る

(達成された姿) 平和の尊さが実感できている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H30)	基準値比較	目指そう値
非核平和への市民の意識が高まっている	平和が大切であると感じている市民の割合	96.0	94.8	⬅	96.4
(達成された姿) 互いの人権を尊重しあっている					
あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	人種差別、部落差別などの人権にかかわる差別が地域にあると感じている市民の割合	8.0	7.3	➡	8.0
男女共同参画が実感できている	男女がそれぞれの能力を十分に発揮しあい、あらゆる場面で協力しあっていると感じている市民の割合	24.7	22.5	⬅	25.8
(達成された姿) とともに支えあう地域社会になっている					
お互いに助けあう地域の関係ができています	困ったときに近くに相談できる人や場所があると感じている市民の割合	31.7	33.2	➡	32.0
相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	医療保険制度が適正に運営され、安心して暮らすことができていると感じている市民の割合	38.5	43.8	➡	43.0
(達成された姿) 高齢者・障害者が安心して活動している					
ユニバーサルデザイン化が進んでいる	ユニバーサルデザイン化が進んでいると感じている市民の割合	7.5	8.3	➡	8.0
(達成された姿) 誰もが必要な支援を受けることができている					
必要な介護サービスの支援を受けられる	介護が必要になったとき、適切な介護サービスを受けることができていると感じている市民の割合	22.8	25.7	➡	26.0
高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	高齢者が安心して生活できていると感じている市民の割合	19.6	22.2	➡	22.0
障害者が必要な支援を受け、自立した生活を送っている	障害者が自立した生活ができていると感じている市民の割合	8.3	10.7	➡	11.0
	長期的な病気や障害を抱えている人のうち、日常生活に支障がある市民の割合	47.6	44.6	➡	45.0
生活困窮者などが必要な支援を受けている	生活に困窮する人が孤立せずに必要な支援を受けていると感じている市民の割合	11.3	11.8	➡	14.0

(2) 基本目標【仕組みづくり編】

◆基本目標Ⅱ - 1 市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす

(達成された姿) 意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H30)	基準値比較	目指そう値
公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている	この1年間にボランティア活動や地域の自治活動に参加したことがある市民の割合	27.6	27.5	➡	28.5
	多くの市民や事業者が公共的な活動を行っていると感じている市民の割合	12.2	14.9	↗	12.8
(達成された姿) 三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる					
お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている	広く市政に参加できる機会や情報提供が保障されていると感じている市民の割合	17.3	16.1	➡	17.8
お互いの情報交換が活発に行われている。	市民の声が市政に反映されていると感じている市民の割合	7.2	7.3	➡	7.6
	市役所から発信された情報（広報きしわだ、ホームページ等）が分かりやすいと感じている市民の割合	39.9	38.6	➡	40.0
	市役所の情報管理は、漏えいなどなく適正に行われていると感じている市民の割合	—	20.8	—	—

◆基本目標Ⅱ - 2 適正で、分かりやすい行財政運営をする

(達成された姿) 行政の責務が果たされていることを市民が実感できている					
目指す成果	指標名	基準値 (H26)	現在値 (H30)	基準値比較	目指そう値
新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている	全体として市役所の仕事に満足している市民の割合	22.4	21.5	➡	24.9
明確な目標設定と評価により行政運営が行われている	市役所は、目標の達成に向け、計画的に施策を推進していると感じている市民の割合	—	11.6	—	—
(達成された姿) 持続可能な財政運営が行われている					
自主財源が安定的に確保されている	—	—	—	—	—
計画的に財政運営が行われている	—	—	—	—	—
(達成された姿) 事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている					
効率的かつ円滑に業務が実施されている	効率的で効果的に市政の運営がなされていると感じている市民の割合	12.9	9.5	➡	13.0
資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている	市役所が有する資産（土地や施設など）は、無駄なく適正に管理・活用されていると感じている市民の割合	—	8.1	—	—
(達成された姿) 市民にとって利用しやすい市役所になっている					
必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる	市役所への手続きの申請や相談の窓口が利用しやすいと感じている市民の割合	36.0	34.3	➡	36.9

第5

重要度×満足度調査結果

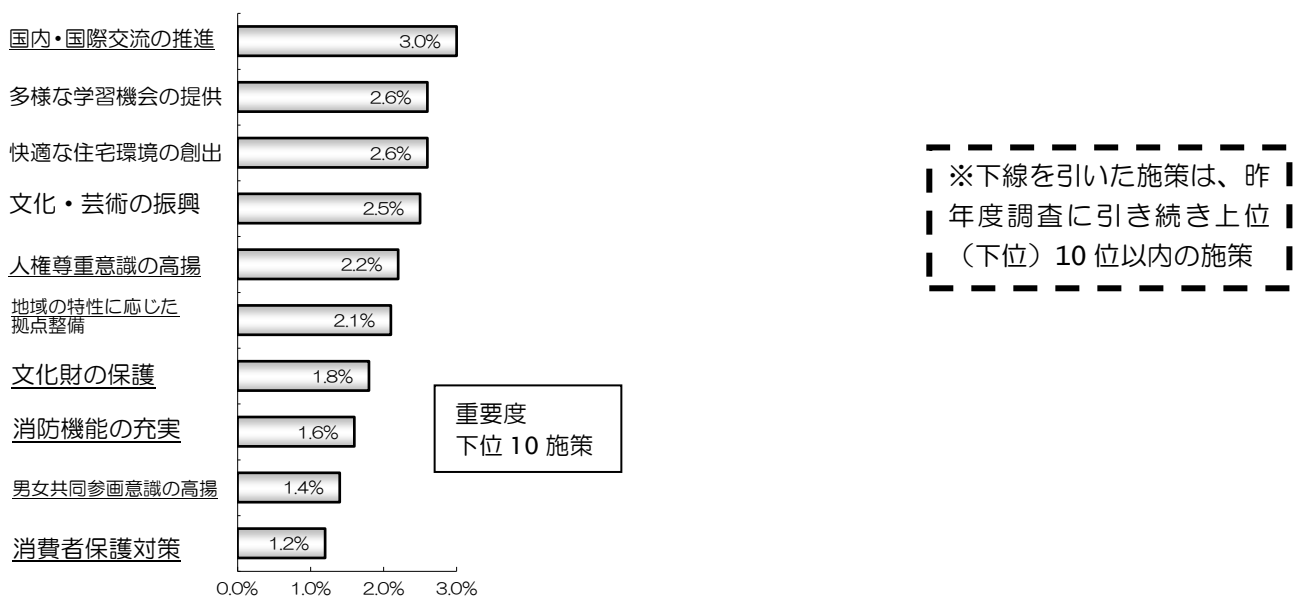
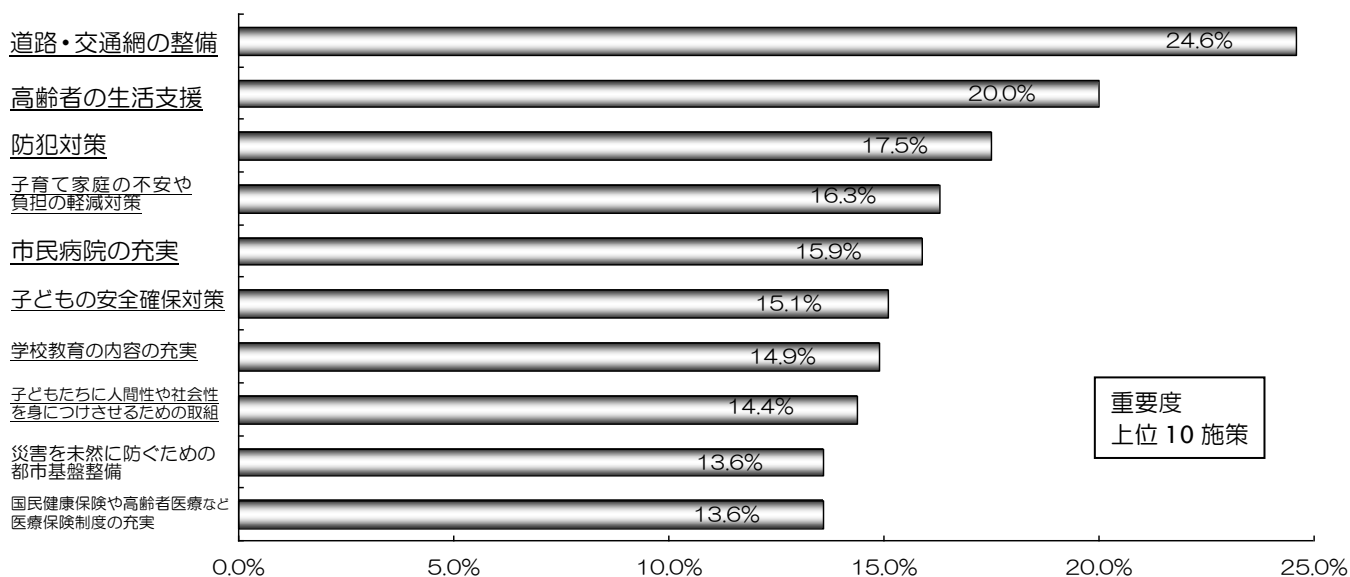
1 重要度調査結果

〔問 30〕では、54 項目（〔問 29〕に示す項目）のうち、今の岸和田のまちづくりにとって重要だと思われる項目を選んでもらいました（複数回答可、最大 5 つまで）。

図示している数値は、重要だと思われた人の数を全回答者数（1,547）で割ったものです（例：「道路・交通網の整備」を重要と回答した人の数／全回答者数＝381／1,547×100＝24.6％）。

下記グラフのとおり、重要度の高いものの 1 位は、「道路・交通網の整備」（24.6％）であり、以下「高齢者の生活支援」（20.0％）、「防犯対策」（17.5％）、「子育て家庭の不安や負担の軽減対策」（16.3％）と続きます。昨年度調査と比較すると、上位 10 施策のうち 8 施策が昨年度と同じものとなっていますが、新たに「災害を未然に防ぐための都市基盤整備」（9 位）と「国民健康保険や高齢者医療など医療保険制度の充実」（10 位）が加わり、変化がみられます。

一方、重要度が低いものは、順に「消費者保護対策」（1.2％）、「男女共同参画意識の高揚」（1.4％）、「消防機能の充実」（1.6％）となっています。下位 10 施策でも、7 施策は昨年度から引き続き同じものという結果になりました。

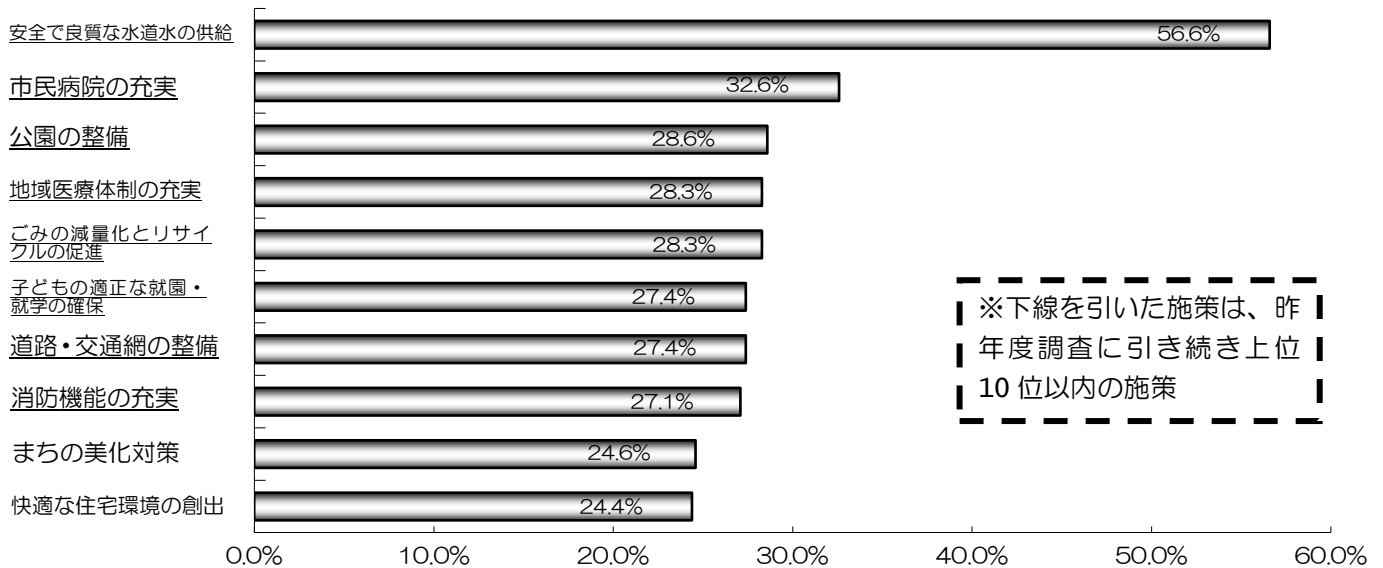


2 満足度調査結果

(1) 満足率

〔問 29〕の満足度調査で、「満足」、「まあ満足」と回答した人の割合（以下『満足率』という。）は下記のグラフのとおりです。

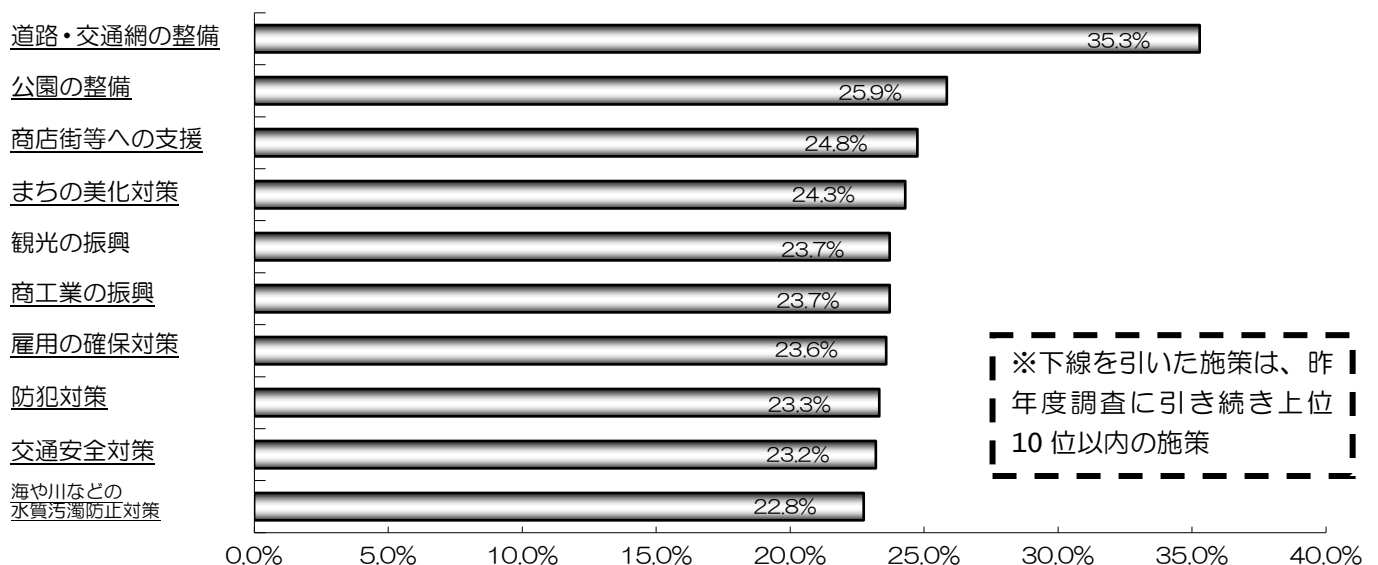
1 位は、「安全で良質な水道水の供給」（56.6%）で、昨年度調査に引き続き、他の施策を引き離して高い数値となっています。以下、「市民病院の充実」（32.6%）、「公園の整備」（28.6%）と続いており、昨年度から変化はみられません。また、上位 10 施策のうち 8 施策が昨年度と同じものとなっています。



(2) 不満率

〔問 29〕の満足度調査で、「不満」、「やや不満」と回答した人の割合（以下『不満率』という。）は、下記のグラフのとおりです。

1 位は、「道路・交通網の整備」（35.3%）となっており、以下「公園の整備」（25.9%）、「商店街等への支援」（24.8%）と続き、上位 10 施策のうち 9 施策が昨年度と同じものとなっています。



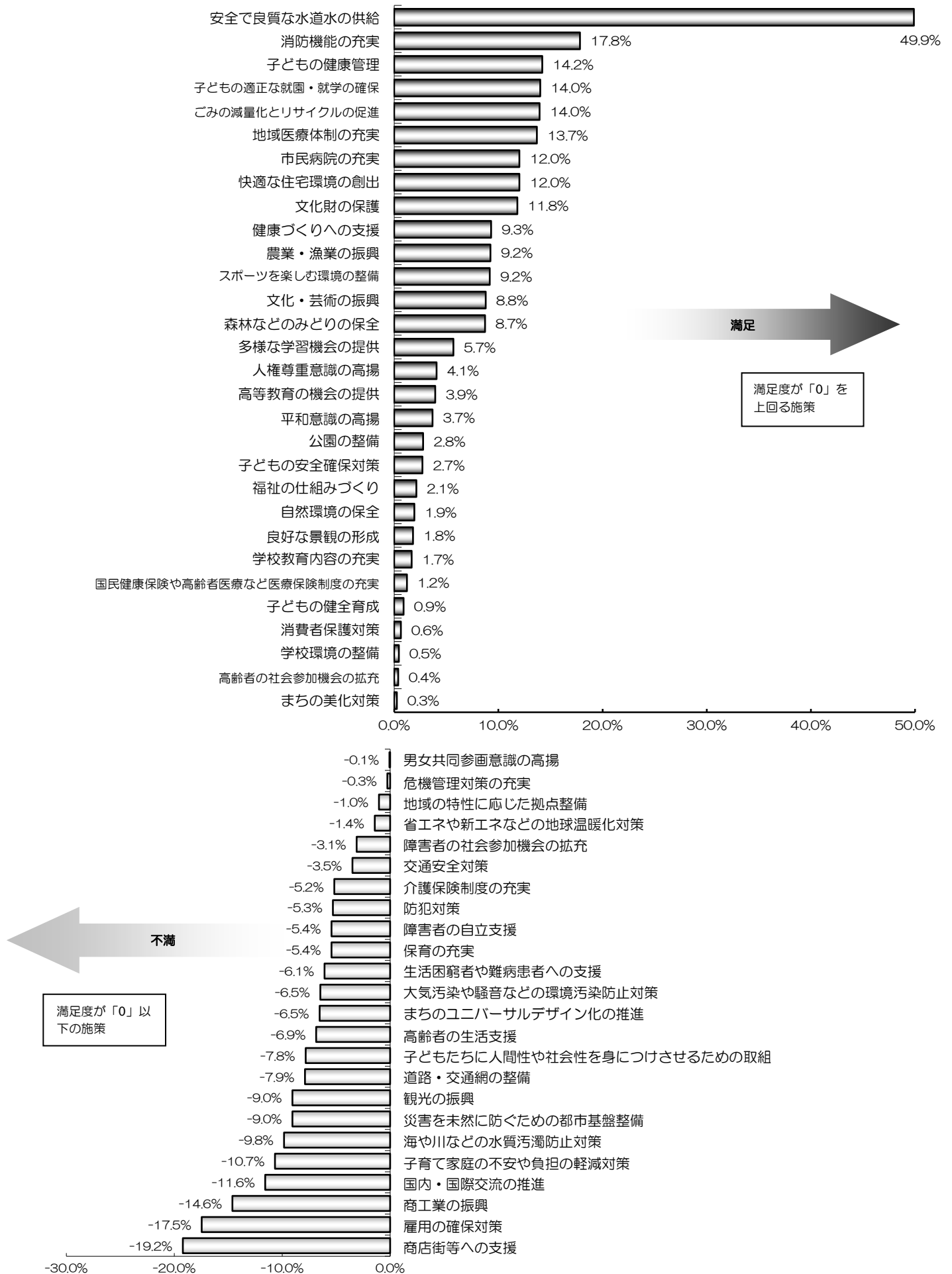
(3) 満足度

『満足率』から『不満率』を差し引いた数値（以下『満足度』という。）は、次ページのグラフのとおりです（『不満率』の値が『満足率』の値を上回る場合は、マイナス表記しています。）。

『満足率』で最上位であった「安全で良質な水道水の供給」が『満足度』でも 1 位となり、『不満率』で 3 位であった「商店街等への支援」が最も低い数値となりました。

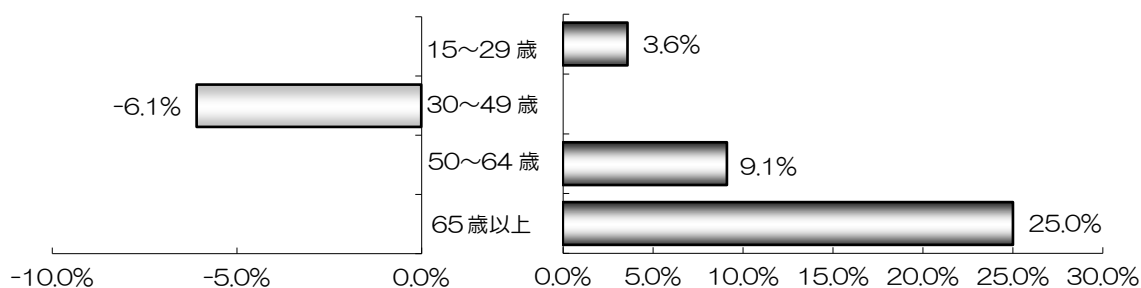
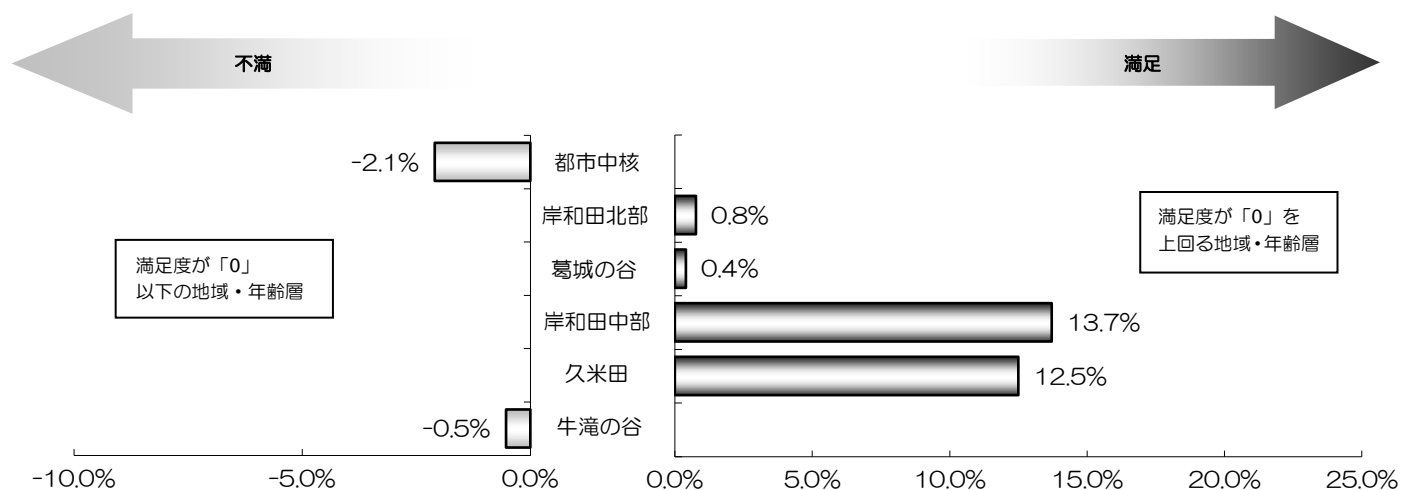
また、「公園の整備」においては、『満足率』で 3 位、『不満率』で 2 位であり、両方とも高い値になっているため、『満足度』は相殺され 2.8%と低い値となっています。この項目について、次々ページのグラフのとおり、地域別、年齢別に『満足度』を見ると、地域や年齢によって差があることが分かります。





「公園の整備」の項目については、「満足率」「不満率」ともに上位3位以内に入る結果となりました。この項目について、どのような人が「満足」と回答し、どのような人が「不満」と回答しているかを探るため、地域別・年齢別に集計したのが下記のグラフです。

○公園の整備



第6

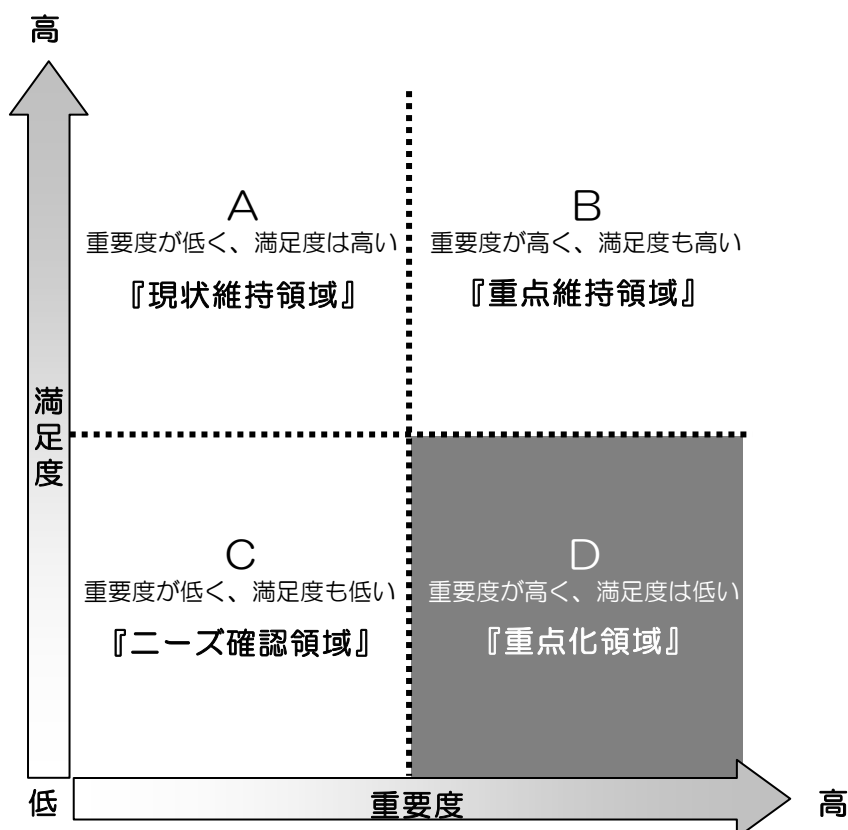
重点化施策候補の分析

1 重要度・満足度からみた施策の分析

(1) 重点施策候補

『重要度』と『満足度』について、それぞれの平均点を 50 とした偏差値に換算した上で、『重要度』を横軸、『満足度』を縦軸にとり、それぞれの平均値（50）を交点としたグラフに各施策をプロットする形式で示して、各施策の分布した領域から市民ニーズと重点化すべき施策の傾向を読み取ることとします。

『重要度』が平均より高く、『満足度』が平均より低い領域（下図の網掛け部分の領域）に位置する施策、つまり、市民が岸和田のまちづくりにとって重要だと感じているが、満足していない傾向にある施策については、重点施策の候補とします。



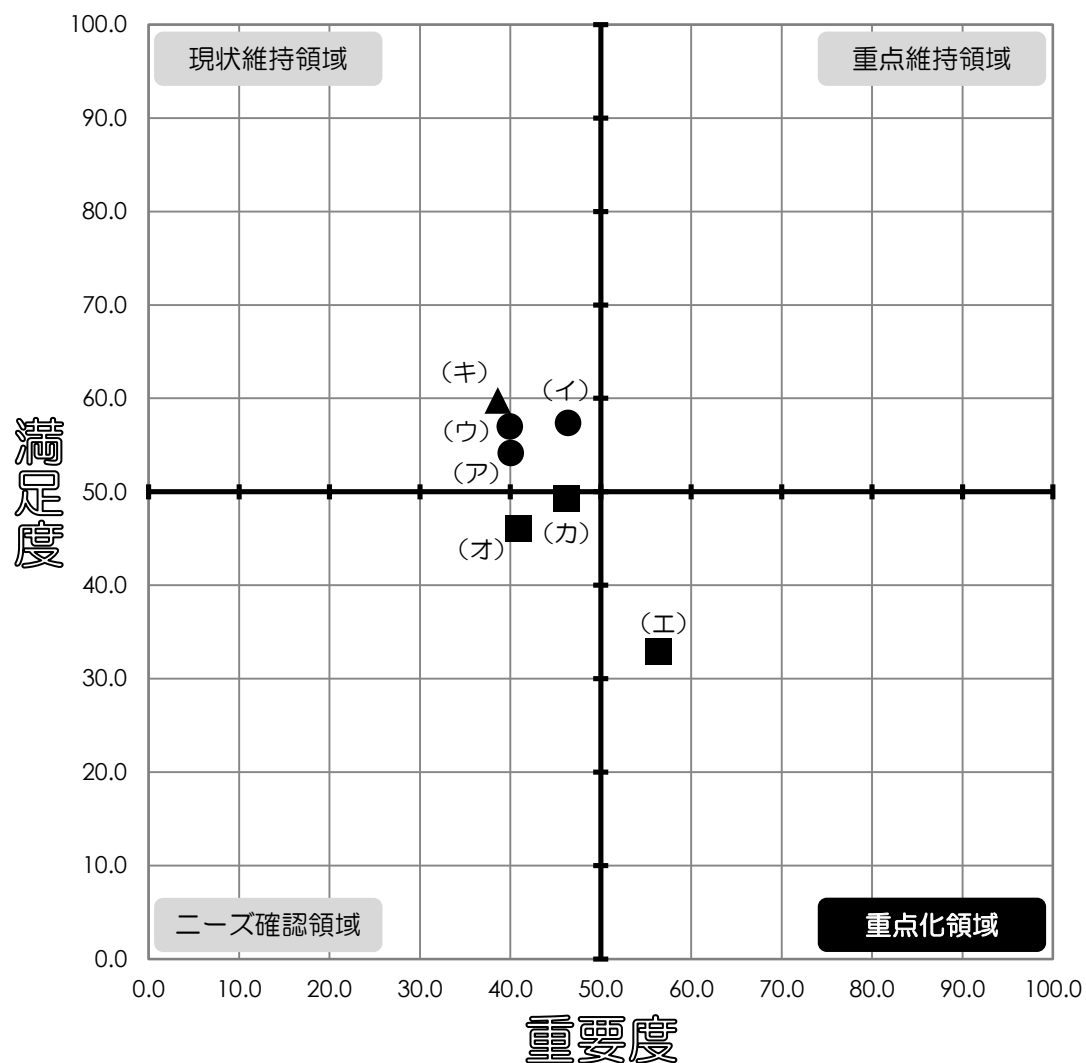
◆領域の説明

- 領域A 現状維持領域
満足度を維持しつつ、ニーズに見合った対応を検討すべき領域
- 領域B 重点維持領域
今後も現状の成果を維持しつつ、改善を続けるべき領域
- 領域C ニーズ確認領域
相対的な満足度の低さは重要度の低さに関係していると思われ、市民ニーズの実態を確認すべき領域
- 領域D 重点化領域
最優先で改善しなければならない領域

(2) 基本目標別の重要度と満足度

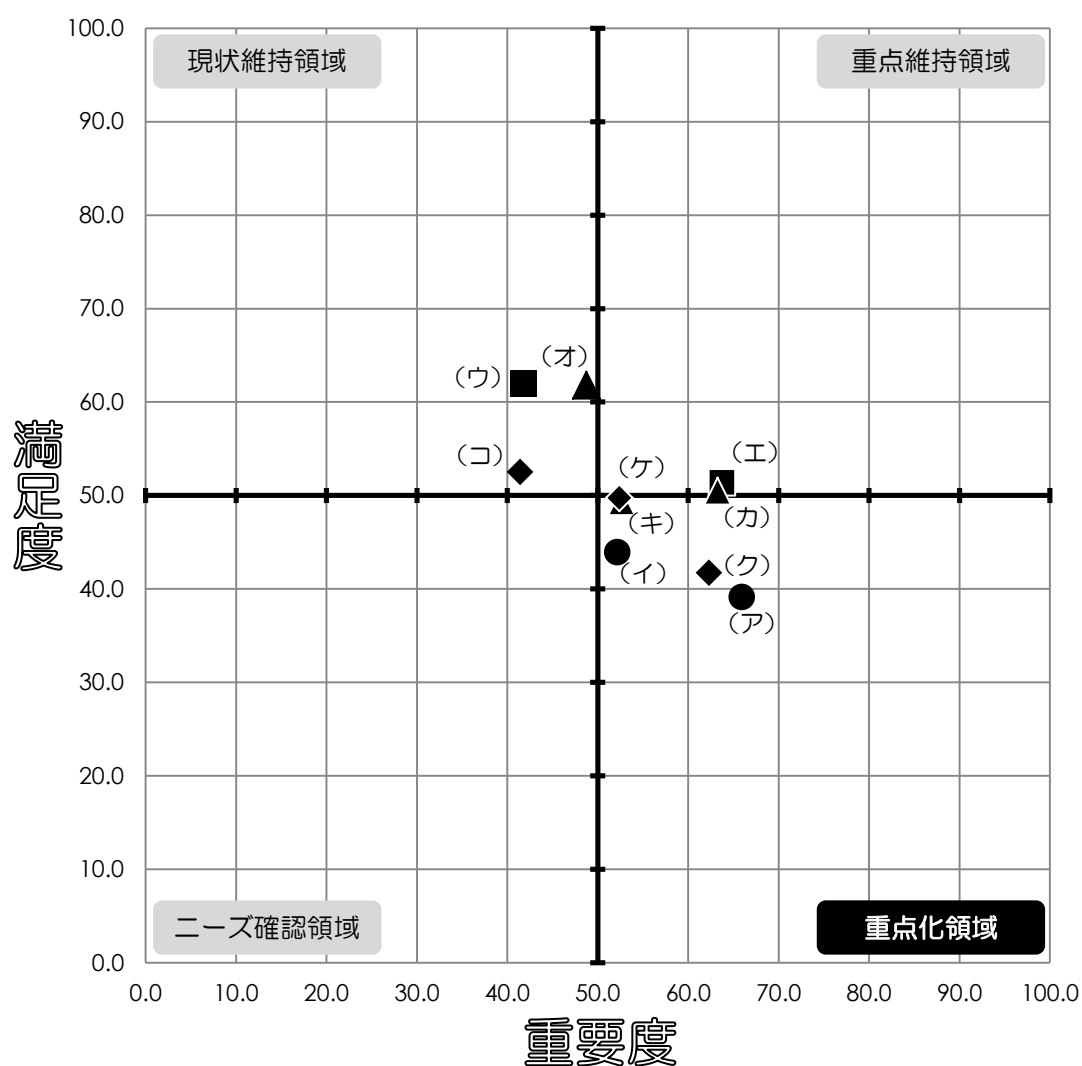
◆基本目標Ⅰ - 1 生きがい創造する

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
生涯にわたって能力を伸ばすことができる【●】	生涯学習に取り組む市民が増えている	多様な学習機会の提供	(ア)	40.1	54.1	現状維持
	スポーツを楽しむ市民が増えている	スポーツを楽しむ環境の整備	(イ)	46.4	57.3	現状維持
	多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる	文化・芸術の振興	(ウ)	40.0	57.0	現状維持
誰もが活躍する場が増えている【■】	就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている	雇用の確保対策	(エ)	56.4	32.9	重点化
	障害者がいきいきと暮らしている	障害者の社会参加機会の拡充	(オ)	40.9	46.0	二一ズ確認
	高齢者がいきいきと暮らしている	高齢者の社会参加機会の拡充	(カ)	46.2	49.2	二一ズ確認
郷土への愛着心が育まれている【▲】	郷土の文化がしっかりと引き継がれている	文化財の保護	(キ)	38.6	59.8	現状維持



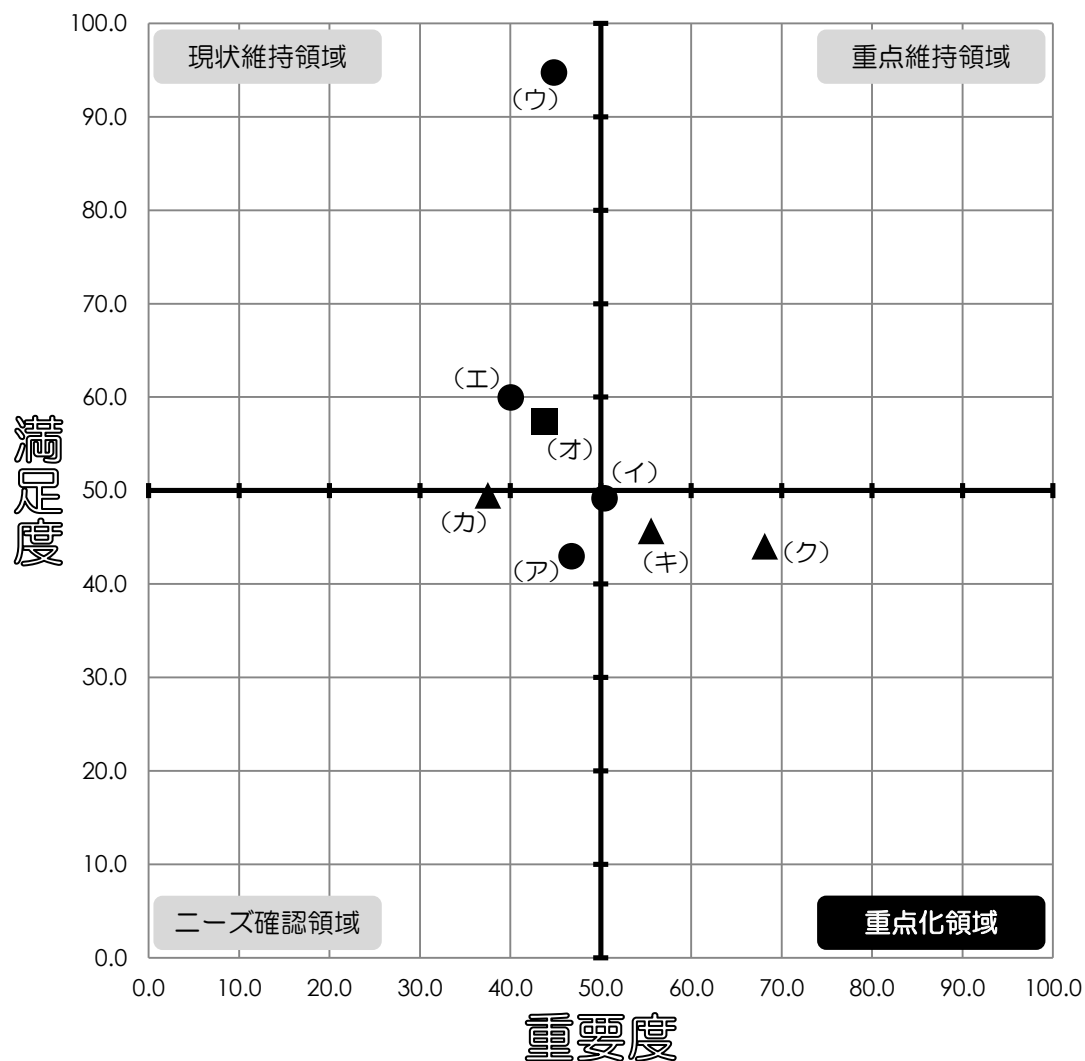
◆基本目標Ⅰ-2 次世代を育てる

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
安心して子どもを 生み育てている【●】	子どもを生み育てやすい環境が整っている	子育て家庭の不安や負担の軽減対策	(ア)	66.0	39.1	重点化
	仕事と子育てが両立できている	保育の充実	(イ)	55.2	43.9	重点化
子どもの健康と安全が保たれている【■】	子どもの心身の健康が保たれている	子どもの健康管理	(ウ)	41.8	61.9	現状維持
	子どもの人権と安全な生活環境が保たれている	子どもの安全確保対策	(エ)	63.8	51.4	重点維持
子どもの個性や能力が育まれている【▲】	等しく教育を受ける機会が保障されている	子どもの適正な就園・就学の確保	(オ)	48.8	61.8	現状維持
	子どもが個性や能力にあった教育を受けている	学校教育の内容の充実	(カ)	63.3	50.4	重点維持
	安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる	学校環境の整備	(キ)	52.7	49.3	重点化
岸和田の担い手が育っている【◆】	子どもが感受性や社会性を身につけている	子どもたちに人間性や社会性を身につけさせるための取組	(ク)	62.3	41.7	重点化
	子どもたちが夢や目標をもって育っている	子どもの健全育成	(ケ)	52.4	49.7	重点化
	あらゆる分野での人材が育っている	高等教育の機会の提供	(コ)	41.4	52.5	現状維持



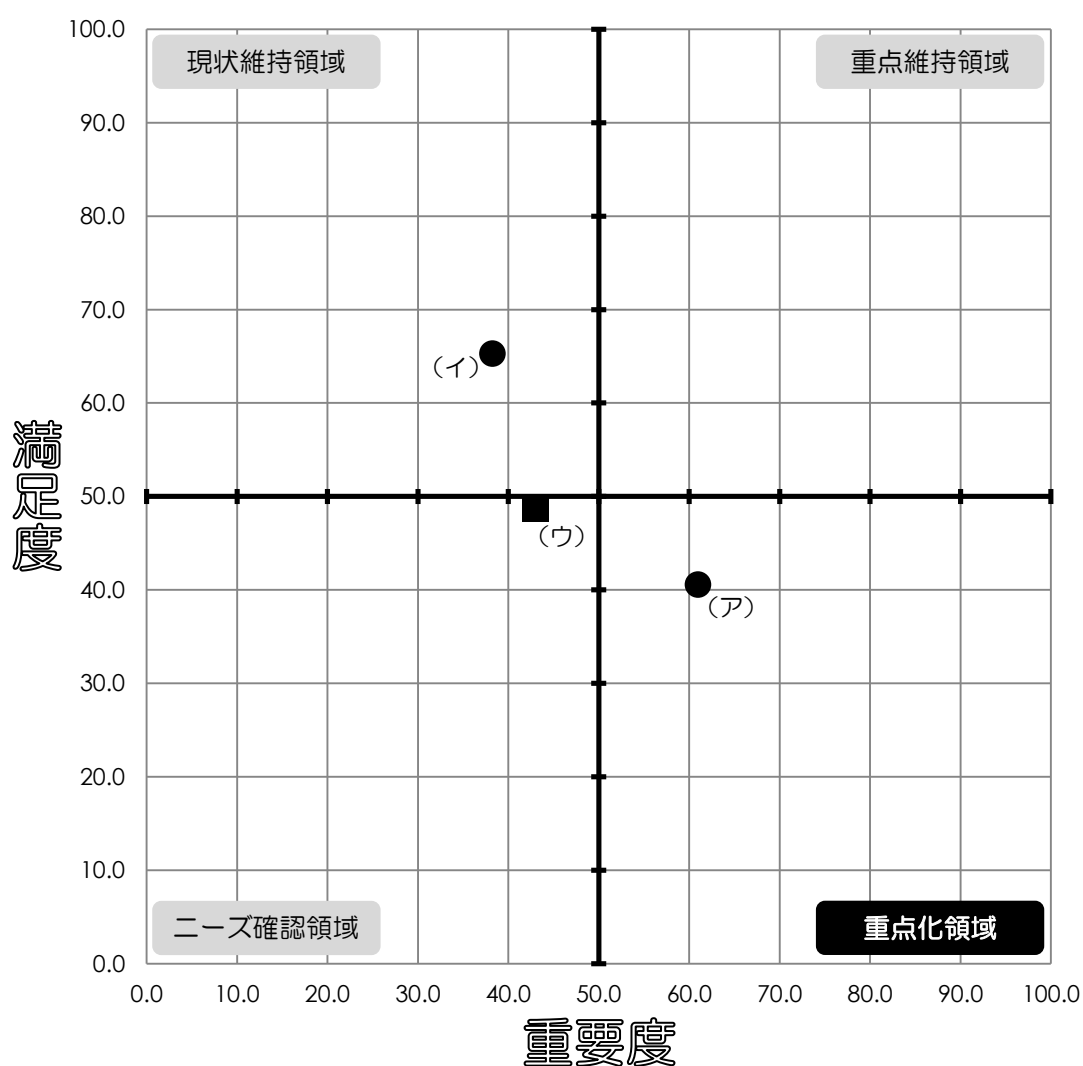
◆基本目標Ⅰ - 3 暮らしの安全性・快適性を高める

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
健康的で快適な暮らしができて【●】	生活を脅かす環境要因が改善されている	大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策	(ア)	46.8	43.0	ニーズ確認
	衛生的で美しい生活環境が維持されている	まちの美化対策	(イ)	50.5	49.1	重点化
	安全でおいしい水が安定的に供給されている	安全で良質な水道水の供給	(ウ)	44.8	94.7	現状維持
	良好な住環境が維持・改善されている	快適な住宅環境の創出	(エ)	40.1	59.9	現状維持
安全な食が生産され、身近に購入できている【■】	安全な食が生産されている	農業・漁業の振興	(オ)	43.7	57.4	現状維持
不安なく日常生活を送っている【▲】	安心して消費生活を送ることができている	消費者保護対策	(カ)	37.5	49.5	ニーズ確認
	交通事故の不安を感じることなく外出している	交通安全対策	(キ)	55.6	45.7	重点化
	犯罪の不安を感じることなく暮らしている	防犯対策	(ク)	68.2	44.0	重点化



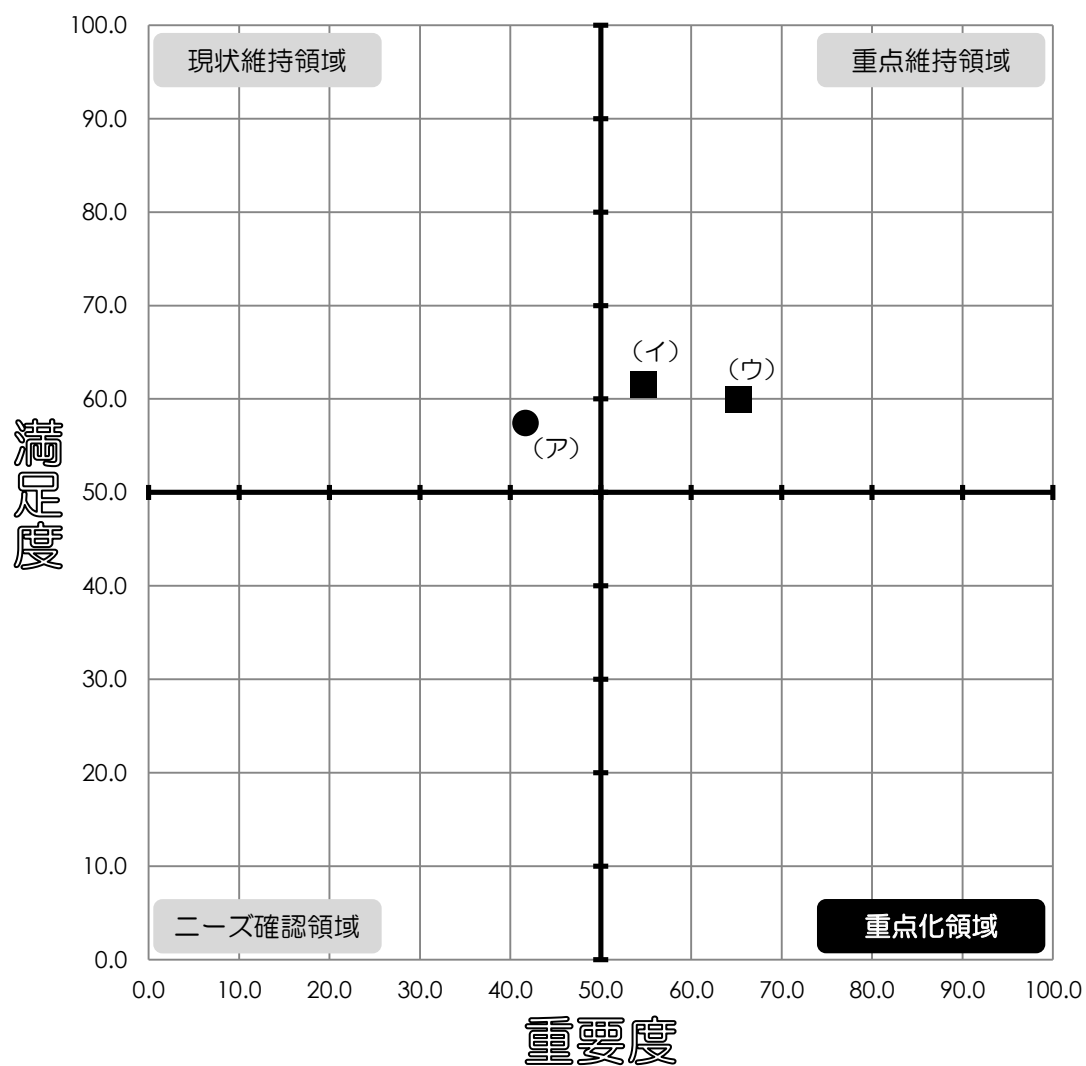
◆基本目標Ⅰ - 4 人も街も災害に強くする

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
災害に対する備えと予防ができている【●】	災害に対する防災対策が講じられている	災害を未然に防ぐための都市基盤整備	(ア)	61.0	40.6	重点化
	火事が減っている	消防機能の充実	(イ)	38.3	65.3	現状維持
災害が起きたとき、迅速・的確な対応ができている【■】	災害に対する危機管理体制が整っている	危機管理対策の充実	(ウ)	43.0	48.7	二ーズ確認



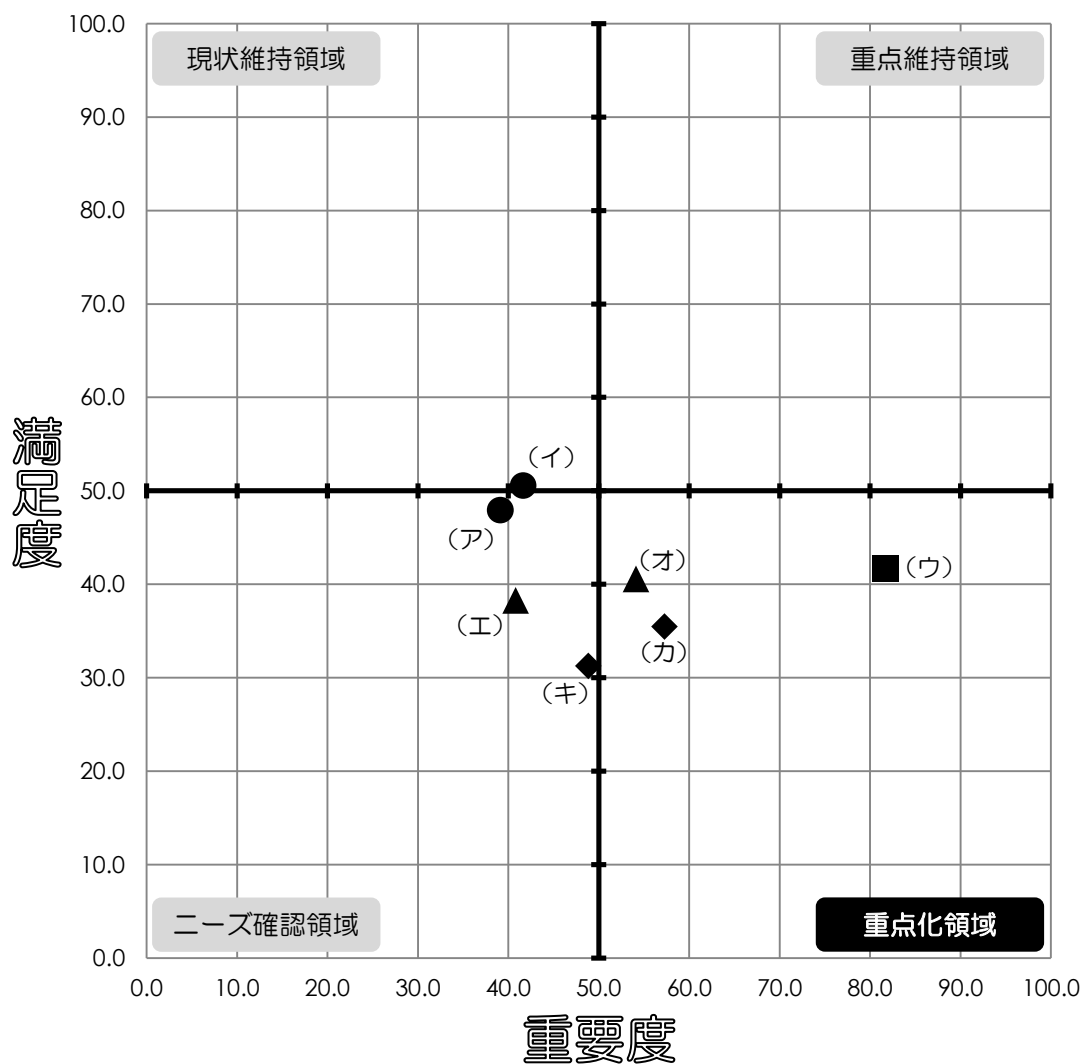
◆基本目標Ⅰ - 5 健康を育み、地域医療を充実させる

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
一人ひとりの健康が維持・増進されている【●】	市民一人ひとりが健康づくりに取り組んでいる	健康づくりへの支援	(ア)	41.7	57.4	現状維持
誰もが、いつでも、安心して医療が受けられる【■】	必要な医療が安心して受けられる	地域医療体制の充実	(イ)	54.7	61.5	重点維持
	市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている	市民病院の充実	(ウ)	65.2	59.9	重点維持



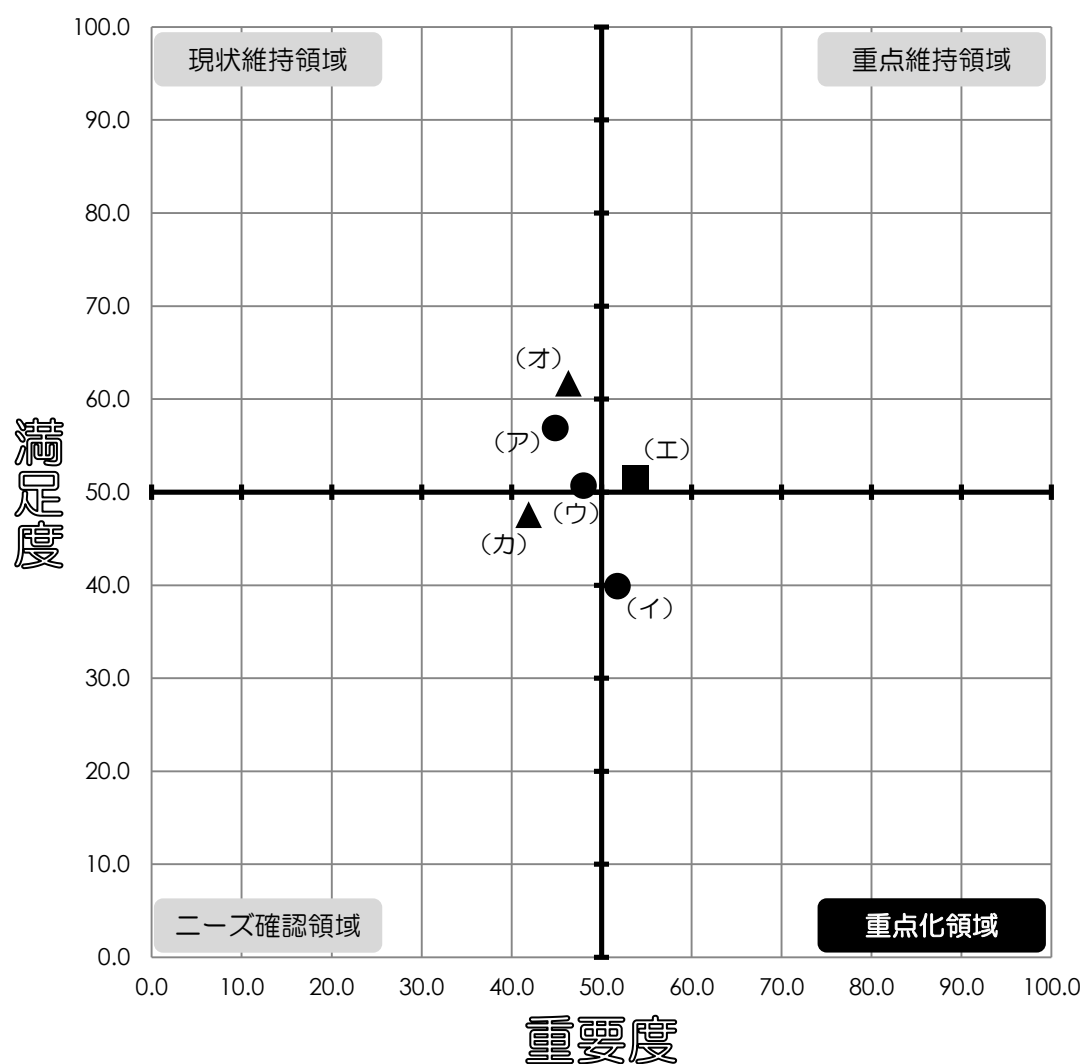
◆基本目標Ⅰ - 6 海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている【●】	拠点の整備が計画的に進んでいる	地域の特性に応じた拠点整備	(ア)	39.1	47.9	ニーズ確認
	良好な景観が形成されている	良好な景観の形成	(イ)	41.7	50.6	現状維持
人や物が盛んに市内を行き交っている【■】	市内の移動がスムーズにできている	道路・交通網の整備	(ウ)	81.7	41.6	重点化
1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している【▲】	地域の中で多文化共生が行われている	国内・国際交流の推進	(エ)	40.8	38.3	ニーズ確認
	市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている	観光の振興	(オ)	54.1	40.6	重点化
経済活動が活発に行われている【◆】	多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある	商工業の振興	(カ)	57.3	35.5	重点化
	身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている	商店街等への支援	(キ)	48.9	31.3	ニーズ確認



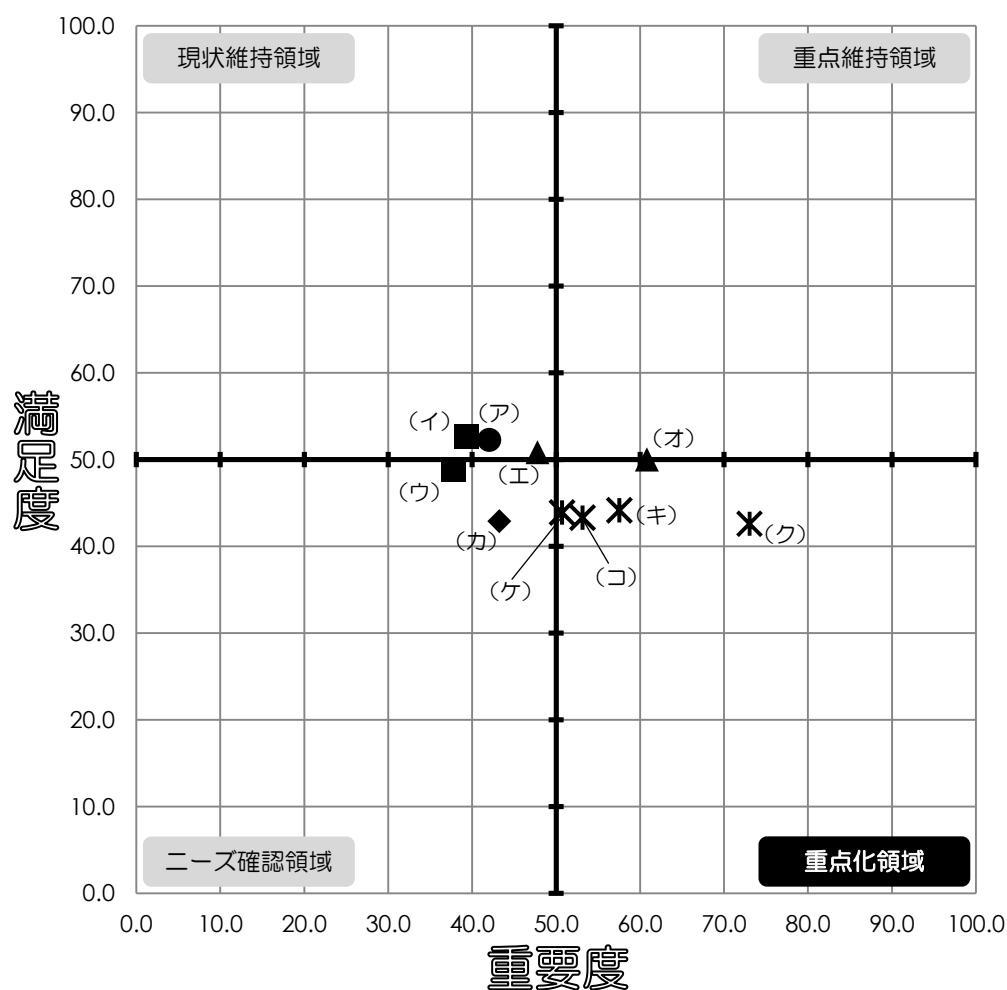
◆基本目標Ⅰ - 7 豊かな自然を未来につなぐ

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している【●】	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる	森林などのみどりの保全	(ア)	44.8	56.9	現状維持
	公共用水域の水質が向上している	海や川などの水質汚濁防止対策	(イ)	51.8	39.9	重点化
	自然環境が保全されている	自然環境の保全	(ウ)	48.0	50.7	現状維持
心安らぐ場所が身近にある【■】	公園を快適に利用している	公園の整備	(エ)	53.8	51.4	重点維持
地球環境への負荷が減っている【▲】	ごみの減量化・資源化が進んでいる	ごみの減量化とリサイクルの促進	(オ)	46.3	61.7	現状維持
	地球環境に配慮して行動している	省エネや新エネなどの地球温暖化対策	(カ)	41.9	47.6	二ーズ確認



◆基本目標Ⅰ - 8 みんながみんなを大事にし、見守る

達成された姿	目指す成果	アンケート項目	記号	重要度	満足度	領域
平和の尊さが実感できている【●】	非核平和への市民の意識が高まっている	平和意識の高揚	(ア)	42.0	52.3	現状維持
互いの人権を尊重しあっている【■】	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている	人権尊重意識の高揚	(イ)	39.4	52.6	現状維持
	男女共同参画が実感できている	男女共同参画意識の高揚	(ウ)	37.8	48.8	二ーズ確認
ともに支えあう地域社会になっている【▲】	お互いに助けあう地域の関係ができている	福祉の仕組みづくり	(エ)	47.8	50.8	現状維持
	相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている	国民健康保険や高齢者医療など医療保険制度の充実	(オ)	60.8	50.0	重点維持
高齢者・障害者が安心して活動している【◆】	ユニバーサルデザイン化が進んでいる	まちのユニバーサルデザイン化の推進	(カ)	43.3	42.9	二ーズ確認
誰もが必要な支援を受けることができる【*】	必要な介護サービスの支援を受けられる	介護保険制度の充実	(キ)	57.5	44.1	重点化
	高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている	高齢者の生活支援	(ク)	73.0	42.6	重点化
	障害者が必要な支援を受け、安心して生活を送っている	障害者の自立支援	(ケ)	50.7	43.9	重点化
	生活困窮者などが必要な支援を受けている	生活困窮者や難病患者への支援	(コ)	53.1	43.3	重点化



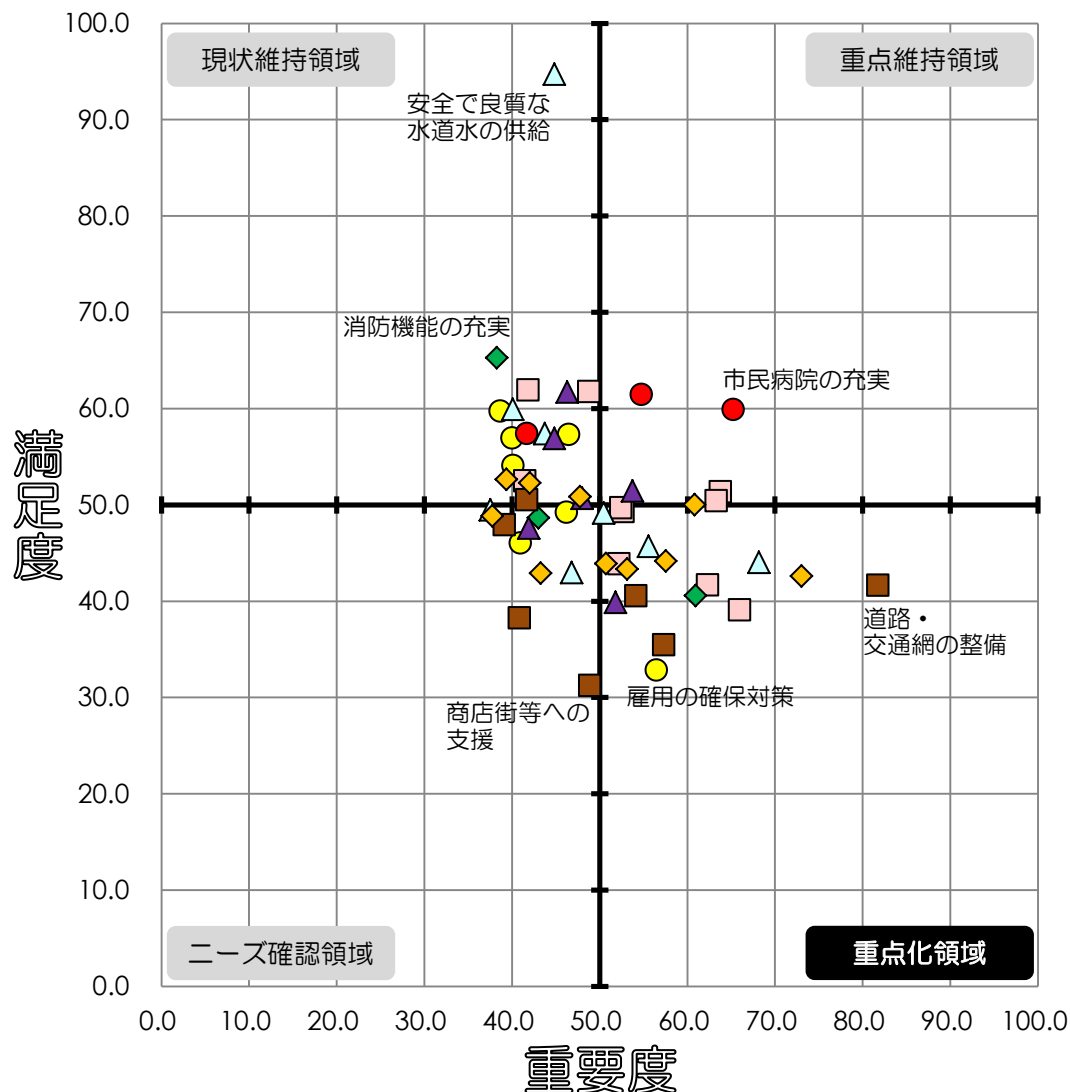
◆全施策

全体をみると、54 施策のうち 19 施策が現状維持領域、6 施策が重点維持領域、11 施策が二一ズ確認領域、18 施策が重点化領域に分布しています。

また、昨年度調査と比較して分布する領域に変更があったのは以下の 7 施策です。そのうち、今回調査で重点化領域に変更になった施策は、「学校環境の整備」と「観光の振興」の 2 施策です。

【領域に変更があった施策】

- ◆「子どもの安全確保対策」・・・重点化領域 ⇒ 重点維持領域
- ◆「学校環境の整備」・・・現状維持領域 ⇒ 重点化領域
- ◆「消費者保護対策」・・・現状維持領域 ⇒ 二一ズ確認領域
- ◆「良好な景観の形成」・・・二一ズ確認領域 ⇒ 現状維持領域
- ◆「観光の振興」・・・二一ズ確認領域 ⇒ 重点化領域
- ◆「福祉の仕組みづくり」・・・二一ズ確認領域 ⇒ 現状維持領域
- ◆「国民健康保険や高齢者医療など医療保険制度の充実」・・・重点化領域 ⇒ 重点維持領域



- 基本目標Ⅰ - 1 「生きがい創造する」
- 基本目標Ⅰ - 2 「次世代を育てる」
- ▲ 基本目標Ⅰ - 3 「暮らしの安全性・快適性を高める」
- ◆ 基本目標Ⅰ - 4 「人も街も災害に強くする」
- 基本目標Ⅰ - 5 「健康を育み、地域医療を充実させる」
- 基本目標Ⅰ - 6 「海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する」
- ▲ 基本目標Ⅰ - 7 「豊かな自然を未来につなぐ」
- ◆ 基本目標Ⅰ - 8 「みんながみんなを大事にし、見守る」

第7

自由意見

1 岸和田市まちづくりビジョンの体系

アンケートで回収された自由意見について、岸和田市まちづくりビジョン（第4次岸和田市総合計画）の体系に基づき、第2期戦略計画の目指す成果ごとに分類・整理しました。

〔岸和田市まちづくりビジョンの体系〕

基本目標	達成された姿	No.	目指す成果
生きがい を創造する	生涯にわたって能力を伸ばす ことができている	1	生涯学習に取り組む市民が増えている
		2	スポーツを楽しむ市民が増えている
		3	多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる
	誰もが活躍する場が増えている	4	就労機会が確保され、市内で働く人がいきいきと働いている
		5	障害者がいきいきと暮らしている
		6	高齢者がいきいきと暮らしている
	郷土への愛着心が育まれている	7	郷土の文化がしっかりと引き継がれている
次世代を 育てる	安心して子どもを生み育てて いる	8	子どもを生み育てやすい環境が整っている
		9	仕事と子育てが両立できている
	子どもの健康と安全が保たれ ている	10	子どもの心身の健康が保たれている
		11	子どもの人権と安全な生活環境が保たれている
	子どもの個性や能力が育まれ ている	12	等しく教育を受ける機会が保障されている
		13	子どもが個性や能力にあった教育を受けている
		14	安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる
	岸和田の担い手が育っている	15	子どもが感受性や社会性を身につけている
暮らしの 安全性・快 適性を高 める	健康的で快適な暮らしができて いる	16	子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている
		17	あらゆる分野での人材が育っている
		18	生活を脅かす環境要因が改善されている
		19	衛生的で美しい生活環境が維持されている
	安全な食が生産され、身近に 購入できている	20	安全でおいしい水が安定的に供給されている
		21	良好な住環境が維持・改善されている
	不安なく日常生活を送っている	22	地域で安全な食が生産され、消費されている
		23	安心して消費生活を送ることができている
		24	交通事故の不安を感じることなく外出している
人も街も 災害に強 くする	災害に対する備えと予防がで きている	25	犯罪の不安を感じることなく暮らしている
		26	地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている
	災害が起こったとき、迅速・ 的確な対応ができている	27	火事が減っている
健康を育 み、地域医 療を充実 させる	一人ひとりの健康が維持・増 進されている	28	災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている
	誰もが、いつでも、安心して 医療が受けられる	29	市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されて いる
		30	必要な医療が安心して受けられる
		31	市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている

基本目標	達成された姿	No.	目指す成果
海から山までをつなげ、新しい価値と活力を創出する	多彩な地域特性を活かした景観や拠点が形成されている	32	拠点の整備が計画的に進んでいる
		33	良好な景観が形成されている
	人や物が盛んに市内を行き交っている	34	市内の移動がスムーズにできている
	1年中を通じて多くの人が岸和田を訪れ、市民と交流している	35	地域の中で多文化共生が行われている
		36	市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている
	経済活動が活発に行われている	37	多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある
		38	身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている
豊かな自然を未来につなぐ	海から山をつなぐ、水と緑のネットワークが機能している	39	みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる
		40	公共用水域の水質が向上している
		41	自然環境が保全されている
	心安らぐ場所が身近にある	42	公園を快適に利用している
	地球環境への負荷が減っている	43	ごみの減量化・資源化が進んでいる
		44	地球環境に配慮して行動している
みんながみんなを大事にし、見守る	平和の尊さが実感できている	45	非核平和への市民の意識が高まっている
	互いの人権を尊重しあっている	46	あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている
		47	男女共同参画が実感できている
	ともに支えあう地域社会になっている	48	お互いに助けあう地域の関係ができている
		49	相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている
	高齢者・障害者が安心して活動している	50	ユニバーサルデザイン化が進んでいる
	誰もが必要な支援を受けることができている	51	必要な介護サービスの支援を受けられる
		52	高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている
		53	障害者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている
		54	生活困窮者などが必要な支援を受けている
市民と議会、行政がそれぞれの役割を果たす	意欲をもって地域活動にかかわっている市民が増えている	55	公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている
	三者が、互いの立場を理解しながら問題解決に取り組んでいる	56	お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている
		57	お互いの情報交換が活発に行われている
適正で、分かりやすい行財政運営をする	行政の責務が果たされていることを市民が実感できている	58	新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている
		59	明確な目標設定と評価により行政運営が行われている
	持続可能な財政運営が行われている	60	自主財源が安定的に確保されている
		61	計画的に財政運営が行われている
	事務を効果的・効率的に行うための体制が整っている	62	効率的かつ円滑に業務が実施されている
		63	資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている
	市民にとって利用しやすい市役所になっている	64	必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる

2 いただいた様々なご意見

原則として回答者からいただいた文言をそのまま掲載していますが、同様のご意見を集約するなどの要約をしています。また、1 つのご意見が複数のテーマにまたがる場合は、最も関係が深いと思われるものに割り振っています。

いただいたご意見をテーマ別にみると、「市内の移動がスムーズにできている」、「拠点の整備が計画的に進んでいる」、「公園を快適に利用している」、「明確な目標設定と評価により行政運営が行われている」などのテーマに関するご意見が多く、これらの分野での関心の高さがうかがえます。

1 生涯学習に取り組む市民が増えている

自由意見の件数	7
---------	---

- ・ 図書館や公民館をもっと使いやすくしてほしいです。
- ・ 公民館や市民センターにも図書館本館にあるような自習室を作してほしい。

2 スポーツを楽しむ市民が増えている

自由意見の件数	7
---------	---

- ・ スポーツに親しむことができる施設を充実してほしい。
- ・ グラウンド（特に野球をする場所）が少ない。
- ・ 新しいオリンピック競技である、スケボーや BMX 等の施設を作してほしい。勉強だけでなく、スポーツの能力を発揮できる環境を望む。

3 多くの市民が豊かで創造性のある芸術・文化に親しんでいる

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 身近なところでミニコンサートが行われていると参加しやすい。

4 就労機会が保障され、市内で働く人がいきいきと働いている

自由意見の件数	7
---------	---

- ・ 新卒者、20 代、30 代、独身を対象としたイベント企画を月 1 回以上行う活気を見せてほしい。
- ・ 市内で働ける場所を増やしてほしい。
- ・ 雇用に関して相談や助言などを行っている場所がもっと増えればよい。

5 障害者がいきいきと暮らしている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 障害者の雇用制度にもっと力を入れてほしい。
- ・ お店の人が手話を知らなくて理解が少なく困る。

6 高齢者がいきいきと暮らしている

自由意見の件数	8
---------	---

- ・ 元気に動ける高齢者のパワーを子どもたちの安全対策に活かしてほしい。
- ・ 60 歳から 70 歳の人たちの雇用機会を今以上に推進してほしい。
- ・ 元気な高齢者がもっと活躍、学べる、体を動かせることのできる環境を。

7 郷土の文化がしっかりと引き継がれている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ お手本になるお年寄りや歴史を簡単に無くさないようにしてほしい。
- ・ 若者のだんじり離れに危機感を感じているので改善してほしい。
- ・ 伝統があり岸和田の象徴ともいえるだんじり祭を推進するのはいいと思うが、だんじりを曳く時間を厳密に設定してほしい。

8 子どもを生み育てやすい環境が整っている

自由意見の件数	17
---------	----

- ・ 女性が働きながら安心して子育てができる環境づくりを期待している。
- ・ 地域の子どもは地域で育てる体制を維持して欲しい。
- ・ 乳幼児医療助成の拡大は良策なので、継続してほしい。
- ・ 他市より子どもの医療や保育が遅れていることが問題。
- ・ 不妊に対する助成が全く進んでいない。
- ・ 子育てに関する親自身の意識の低さが問題だと感じる。親になるための教育が必要。

9 仕事と子育てが両立できている

自由意見の件数	17
---------	----

- ・ 保育園や保育士の数を増やして定員を増やすなどの対策をしてほしい。
- ・ 長期休みの時に学童に入れることができない。受け入れ可能な学童がある校区とない校区があるのは不公平。
- ・ 公立の保育所が老朽化しているので、未来ある子どもたちのために税金を使ってほしい。
- ・ 保育料を安くしてほしい。

10 子どもの心身の健康が保たれている

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 他市に比べて給食の内容に差があると感じたので、もう少し充実させてほしい。
- ・ 食の安全という言葉があるが、小中学校の給食についてその点は守られているのか。

11 子どもの人権と安全な生活環境が保たれている

自由意見の件数	8
---------	---

- ・ 地域の子どもたちが道端で遊んでおり、安心して遊べる場所があると良いのではないかと思います。
- ・ 子どもたちが安心して遊べるように、防犯対策にもっと力をいれてほしい。

12 等しく教育を受ける機会が保障されている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 30 人学級を全学年に拡充してほしい。また教員の加配。
- ・ 義務教育については、どの小中学校に通うことになっても、同じように適正な教育を受けることができるようにしてほしい。
- ・ 一つの小学校から、別々の中学校に進学することは避けられないのか。

13 子どもが個性や能力にあった教育を受けている

自由意見の件数	10
---------	----

- ・ 岸和田の学力が大阪府でも低いほうなのは何か原因があるのか。もう少し取り組んでほしい。
- ・ 低所得者向けに子どもの塾代の補助が受けられるようになってほしい。
- ・ 支援が必要な子どもにつく先生をもっと増やし、地域の小学校に通えるようにしてほしい。

14 安全で快適な教室で児童・生徒が学習活動に取り組んでいる

自由意見の件数	16
---------	----

- ・ 未来を担う子どものために、小中学校のトイレなどをきれいにしてあげてほしい。
- ・ 小中学校にも 24 時間防犯カメラをつけてほしい。
- ・ 小中学校にプールが無いのはありえないし、恥ずかしい。
- ・ 平成 30 年度より幼稚園や小中学校にエアコンがつくと聞いたが、子どもたちの健やかな育成に良いことだと感じた。
- ・ 学校の設備環境はまだまだ不十分なので、子どもたちが学習する場にふさわしい環境を早急に検討し、改善してほしい。

15 子どもが感受性や社会性を身につけている

自由意見の件数	9
---------	---

- ・ 小中学生の通学のマナーの悪さが目立つ。
- ・ 海外の子どもたちとのふれあいなど、子どもの頃からもっと国際交流が大事。
- ・ 子どもに人間性や社会性を身につけるためには、手本となる大人の教育指導が必要。

16 子どもたちが夢や目標をもって健全に育っている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 教育を充実させて、祭りの時に青少年への指導を徹底し、夜間に未成年が遊びまわる様な現状を改善してほしい。
- ・ スマホを持ちながら歩いて学校に行かない子どもを公園や牛滝川で見かける。

17 あらゆる分野での人材が育っている

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 岸和田産業高校が大学や企業と協力し、子どもたちが社会に出て活躍できるようなシステムを作してほしい。

18 生活を脅かす環境要因が改善されている

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 市役所が閉まっている日に限って化学繊維が燃えている臭いがする。
- ・ 臨海の工場由来なのか分からないが、プラスチックが焼けたような悪臭がよくする。喉が痛くなることもあり、困っている。

19 衛生的で美しい生活環境が維持されている

自由意見の件数	12
---------	----

- ・ 猫の放し飼いによる糞尿や鳴き声に困っている。
- ・ ポイ捨てなどマナー違反が多く、とにかく民度が低い。意識改革が必要。
- ・ タバコの吸殻がたくさん落ちていて不愉快。

20 安全でおいしい水が安定的に供給されている

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 水道水がおいしくない。
- ・ 水道管の入れ替えの早期促進を。

21 良好な住環境が維持・改善されている

自由意見の件数	6
---------	---

- ・ 空き家が多い。雑草対策をお願いします。
- ・ もっとマンションなどを増やせば、岸和田の人口が増えるのではないかな。

22 地域で安全な食が生産され、消費されている

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 岸和田市には素晴らしい農作物や漁業があるのに十分にアピールできていないので残念。早急に取り組めばもっと活気づいていくのではないかな。

23 安心して消費生活を送ることができている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 水道、電気、ガスの基本料金を安くしてほしい。

24 交通事故の不安を感じることなく外出している

自由意見の件数	25
---------	----

- ・ 道路を自転車で通るのが怖いので、自転車優先道路を確保してほしい。
- ・ 自転車の安全乗車の教育がなされていない気がする。大人も子どもも横並びで走っている。
- ・ 通学路になっている歩道の安全確保を徹底してほしい。
- ・ 道路は広くきれいになっているが、歩道が狭くアップダウンが多いので危険。
- ・ 道がとても暗くて側溝との境目が分かりにくく、雨の日などは子どもが落ちたりすると危ないので、安全対策をしてほしい。

25 犯罪の不安を感じることなく暮らしている

自由意見の件数	17
---------	----

- ・ 街灯や防犯カメラを増やしてほしい。
- ・ 不審者が多く、防犯対策をしっかりしてほしい。
- ・ 治安が悪すぎて岸和田を好きになれない。

26 地震や台風などの災害に対する防災対策が講じられている

自由意見の件数	10
---------	----

- ・ 川の付近に住んでいるが、台風やゲリラ豪雨時に水位が上がり怖いので、対策をしてほしい。
- ・ 大沢の土砂災害の対策はしないのか。梅雨にまた災害は起こらないのか。

27 火事が減っている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 消防署の人が、共同住宅のベランダに荷物が置いてある家を訪ねて注意喚起してくれたので、地域の防災力が高まっている。

28 災害被害を最小限に抑える危機管理体制が整っている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 災害対策の充実。

29 市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、心身の健康が維持されている

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ がん検診の自己負担額を無料にしてほしい。
- ・ 医療の無料健診が他市より遅れている。

30 必要な医療が安心して受けられる

自由意見の件数	6
---------	---

- ・ 小児病院が少なく、情報が少ない。
- ・ 小児や増え続ける高齢者のためにも、夜間の医療体制の充実が必要。
- ・ 山手にも耳鼻咽喉科の病院を開設してほしい。

31 市民病院が地域の基幹病院としての役割を果たしている

自由意見の件数	6
---------	---

- ・ 予約しているのに市民病院の待ち時間がすごくかかるのをどうにかしてほしい。
- ・ 市民病院は民営化しないでほしい。
- ・ 市民病院の診療時間が短過ぎる。

32 拠点の整備が計画的に進んでいる

自由意見の件数	32
---------	----

- ・ 駅前の不法駐輪や落書き等が目立つので、放置せず撤去してほしい。
- ・ 春木駅周辺の環境について、だいぶ良くなったが、十分でなく、車の渋滞はそれほど改善されていない。
- ・ 春木駅の高架化の早期実施。
- ・ 調整区域の早期解除。
- ・ 和泉市を見習い、山間部の開発に注力するべき。
- ・ JR久米田駅周辺の交通渋滞の対策をしてほしい。
- ・ 同じ税金を払っているのに、海側と山側で対応の違いがありすぎる。海側ばかりが便利になっていくので、税金を支払うのが嫌になる。
- ・ アスレチックスポーツなどを通じて若々しい人々がたくさん来るような健康的な社会人のまちづくりをしてほしい。
- ・ 無料のバイク、自転車置き場を作してほしい。
- ・ 旧市南海線より海側の地域の発展が遅れていると感じる。
- ・ 駅周辺の活気がなく、良いお店がない。

33 良好な景観が形成されている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 住みたいと思われる景観のまちづくりをしてほしい。
- ・ 空き地のパーテーションが景観を悪くしている。
- ・ 電柱を地中に埋めてほしい。

34 市内の移動がスムーズにできている

自由意見の件数	40
---------	----

- ・ 市営バスをもっと多く運行してほしい。山側にも走らせてほしい。
- ・ 路線バスの便数を減らさないでほしい。
- ・ 道路幅員が狭い。
- ・ 山手にある歩道や自転車道を確保してほしい。
- ・ 泉北高速の岸和田延伸の早期実現。
- ・ アスファルトがでこぼこしているところがあり、二輪車では怖い。
- ・ 東岸和田駅の踏切だったところの渋滞がなくなったので感謝している。
- ・ 岸和田城周辺や旧 26 号線沿いはいつも整備しているのに、なぜ山手はされないのか。
- ・ 和泉中央駅行きのバスを増やしてほしい。
- ・ 車に乗れない高齢者の対応策を考えてほしい。また、免許を返納しても大丈夫だと思えるような環境にしてほしい。

35 地域の中で多文化共生が行われている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 岸和田市に国際化を図ってほしい。
- ・ 友好姉妹都市と税金を使ってまで交流を望まない。

36 市民が観光資源に親しみ、多くの観光客でにぎわっている

自由意見の件数	24
---------	----

- ・ 岸和田は関空も近く、恵まれた資源（城、山手の自然、海や山の幸など）をもっている。いつまでも「だんじり」だけが有名なまちというのは悲しい。
- ・ 岸和田祭りのありかたを考える必要がある。観光客を増やすのであれば、お客様が安全に楽しく見やすい環境をつくるべき。（地元の人の場所取りもよくない。見る場所が少ない。）
- ・ だんじり祭り以外で、海外からの旅行者を見かけない。岸和田の文化を活かし、ホテルや商業にもっと力を入れて、外国人観光客を増やすべき。
- ・ ドラマ「カーネーション」のように、また聖地巡礼できる作品を見つけたらよいのではないか。
- ・ 岸和田の名産が有名ではない（特にスイーツ）。また、イメージが古臭く、センスのない街並みが多い。

37 多様な資源を活かしあい、市内の事業所に活気がある

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 企業を誘致して、雇用を生むなどの活性化を図ってほしい。
- ・ 大きな商業施設が次々と無くなり、企業側から見ても魅力あるまちではないのではないか。
- ・ 隣接の和泉市と発展性にかなり乖離があるように感じるので、商業施設の誘致を急ぐべきである。

38 身近に利用できる商業施設があり、にぎわっている

自由意見の件数	12
---------	----

- ・ 岸和田駅前の商店街のさびしさが残念。商店街の活性化を願う。
- ・ 「休日市」（蚤の市や地元グルメ屋台など）のようなことをすれば活性化するのではないか。
- ・ 商業施設を立て直してほしい。

39 みどりが保全され、まちの緑化が進んでいる

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 山林や竹やぶが伐採されて土がむき出しになっていて、保全されていない。みどりや自然が多くて、子どもを育てやすく住みやすいまちづくりを行ってほしい。

40 公共用水域の水質が向上している

自由意見の件数	2
---------	---

- ・ 海や川にビニール袋やペットボトル等が捨てられているのが目立つ。

41 自然環境が保全されている

自由意見の件数	4
---------	---

- ・ 川の亀の多さに驚く。対策が必要。
- ・ 渡り鳥が困るので、冬に久米田池の水を全部抜くことをやめてほしい。
- ・ これ以上、山滝のみどりを壊さないでほしい。住む場所を奪われた動物たちが道に飛び出したりして命を落とす。

42 公園を快適に利用している

自由意見の件数	30
---------	----

- ・ せっかく広い中央公園をいろいろな種類の花でいっぱいにしてほしい。
- ・ 中央公園はこれ以上お金をかけず、自然の公園でいいのではないか。
- ・ 公園が汚い。（市民の意識が低い。）
- ・ 中央公園での年間行事を市民フェスティバル、スポーツカーニバル以外で増やしてほしい。
- ・ 心安らぐ公園や親水空間が身近にあるかないかは住む場所によって違って来る。
- ・ 公園の樹木が多いうえに伸び過ぎていて、子どもたちの安全面が気になる。手の行き届く程度に公園を縮小するのもいいのではないか。
- ・ 公園が不良の溜り場になって、ごみが散乱している。
- ・ 公園に公衆トイレを増やし、休憩できるところを増やしてほしい。
- ・ 子どもも大人も動けるような公園を増やしてほしい。
- ・ ボール遊びができる公園や遊具を増やしてほしい。
- ・ 公園が少ない。あっても草が茂っていたり、遊具がさびれている。

43 ごみの減量化・資源化が進んでいる

自由意見の件数	17
---------	----

- ・ ゴミ袋の値段が、貝塚市などに比べて高すぎるような気がします。
- ・ 年に数回、無料で大型ごみなどの回収にきてほしい。
- ・ リサイクルをもっときちんとしてほしい。

44 地球環境に配慮して行動している

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ 省エネルギーに取り組んでいて、電気代を小額で済ませるようにしている。

45 非核平和への市民の意識が高まっている

自由意見の件数	0
---------	---

46 あらゆる差別がなく、すべての人が互いの人権を尊重しあっている

自由意見の件数	0
---------	---

47 男女共同参画が実感できている

自由意見の件数	0
---------	---

48 お互いに助けあう地域の関係ができている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 他市からの転入者に地元が冷たい。
- ・ 若い人と高齢者が共に暮らせる環境を作れば、同居家族も増えて人と人とのつながりのある生活ができるのではないか。

49 相互扶助の精神に基づき、医療保険制度が適正に運営されている

自由意見の件数	9
---------	---

- ・ 国民健康保険料、後期高齢者医療保険料が高すぎる。

50 ユニバーサルデザイン化が進んでいる

自由意見の件数	0
---------	---

51 必要な介護サービスの支援を受けられる

自由意見の件数	3
---------	---

- ・ 介護施設の増加と充実。
- ・ 仕事を辞めずに介護ができるシステム等の支援を希望する。

52 高齢者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている

自由意見の件数	6
---------	---

- ・ 高齢者社会へのソフト面での市独自の施策を。
- ・ 高齢者の1人暮らしが多い。

53 障害者が必要な支援を受け、安心して日常生活を送っている

自由意見の件数	5
---------	---

- ・ 障害者に配慮した信号機（音）にしてほしい。
- ・ 障害児やその親にも温かい地域になってほしい。

54 生活困窮者などが必要な支援を受けている

自由意見の件数	23
---------	----

- ・ 生活保護の不正受給をなくし、市民の税金をもっと必要な所に使ってほしい。
- ・ 高齢者や障害者、生活困窮者など弱い立場の人にとって優しいまちとなるように頑張ってもらいたい。

55 公共を担う市民や事業者が増え、地域の活動が活発に行われている

自由意見の件数	1
---------	---

- ・ だんじり参加者だけでなく、地域活動に参加できる取組が必要。

56 お互いが、ともに学び育ちあう関係が築かれている

自由意見の件数	10
---------	----

- ・ 市民も議会や市政に対して関心を持つ必要がある。
- ・ 市の職員や議員には、もう少し市民の立場に立った行政を考えてほしい。
- ・ 市の発展に寄与するような議会運営を望む。

57 お互いの情報交換が活発に行われている

自由意見の件数	25
---------	----

- ・ 「市政の見える化」の推進を希望。
- ・ 市政に対して意見を持てるよう、市民と行政にとって双方向的なコミュニケーションの場を設けてほしい。
- ・ 市議会の活動が良く分からないので、広報をもっと分かりやすくしてほしい。
- ・ 市政のこれまでの取組について知らないことが多く、もっと市民に伝える場を設けてほしい。
- ・ 公式インスタグラムの取組はいいことだと思うので、これからも岸和田の良い所をたくさん投稿してほしい。
- ・ 自治会に入っていないなくても、広報紙を全戸に配布してほしい。

58 新たな行政課題や業務改善に取り組む職員が増えている

自由意見の件数	8
---------	---

- ・ 市政に携わる人たちは知恵を出し合い、このまちを発展させてくれるよう願っている。
- ・ 各種施策の推進には職員の意欲や積極性が求められるので、モチベーションを維持できるような気配りが必要。
- ・ 職員は、給与が市民の税金でまかなわれていることを肝に銘じてほしい。

59 明確な目標設定と評価により行政運営が行われている

自由意見の件数	26
---------	----

- ・ だんじり祭りよりも有名になるような行政づくりを目指してほしい。
- ・ 岸和田市を No.1 の住みやすいまちにしてほしい。
- ・ 人口減に歯止めをかけ、まちの活性化を図ってほしい。
- ・ 財政も厳しいと思うが、取捨選択し、力を入れるべき取組を絞ってほしい。
- ・ 世間に恥じるような市政はしないでほしい。

60 自主財源が安定的に確保されている

自由意見の件数	15
---------	----

- ・ ふるさと納税を考えてほしい。
- ・ 市税（市民税や固定資産税など）が高い。

61 計画的に財政運営が行われている

自由意見の件数	14
---------	----

- ・ 市財政の健全化（各種基金に頼らない完全黒字化）を目指す。
- ・ 市税の使い方を見直して、厳しい財源の有効活用を願う。
- ・ 財政危機が心配。

62 効率的かつ円滑に業務が実施されている

自由意見の件数	9
---------	---

- ・ 人件費削減。身を切る改革をしてほしい。
- ・ できることから少しずつでもいいので改善し続けてほしい。
- ・ 民間への委託をもっと進め、外部のノウハウを取り入れてサービス向上と効率化を図るべき。
- ・ 市職員が多過ぎる。

63 資産が適正に管理・運用され、有効に活用されている

自由意見の件数	12
---------	----

- ・ ハコモノ不要。
- ・ 市役所を早く建て替えたほうが良いと思います。
- ・ 市役所の土地や施設などを、市役所の近くや一つの建物に集合させると市民の負担も無くなる。
- ・ 市役所もキレイにして下さい。汚くて暗い庁舎で情けない。

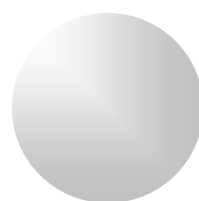
64 必要な行政サービスをいつでも手軽に受けられる

自由意見の件数	18
---------	----

- ・ 市役所の人は親切。好感が持てるのでがんばってほしい。
- ・ 職員の対応をもう少し指導してほしい。
- ・ 税金や健康、暮らしのことなどを、休日に相談できる場所がほしい。

その他の意見

- ・ 古いしがらみが無く、市として誇りを持った行政に期待。
- ・ 市長が変わったので、新しい市政に期待。
- ・ 和泉市や泉大津市など他市の発展と比べると、岸和田市の状況がさみしい。人々が暮らしやすい町づくり、子育てしやすい環境づくりをしてほしい。
- ・ 岸和田は悪いイメージが多いので何とかしてほしい。
- ・ 南大阪の中核都市として防犯力、雇用力や経済力等で人口が上昇することを望み、本当に豊かな都市を目指してほしい。このままだと、人口減や税収減に悩まされるのではないかな。
- ・ ガラの悪い人が多いイメージを変える施策を考えてほしい。
- ・ 市の人口減少が止まらないこと、市の財政状況が逼迫していることの2点を早急に対応してほしい。
- ・ 市民意識調査の質問項目が多く、回答が大変。また、ネットで回答できれば、回答率も上がると思う。
- ・ 市民意識調査の結果がどう使われているか分からない。



卷末資料

平成30年度 岸和田市市民意識調査

～ あなたのご意見をお聞かせください ～

～ ご協力をお願い ～

岸和田市では、市民の皆様からご意見をお聞きし、今後の市政運営に役立てるため、「岸和田市市民意識調査」を実施しています。

この調査は、市民の皆様から市の取組に対する満足度及び重要度についてご意見をお聞きするものです。「これまでの施策が、どれくらい効果があったのか?」「今後、力を入れる必要がある施策は何か?」を確認しながら、今後の市政運営を進めていきたいと考えています。

今回の調査は、無作為に抽出した岸和田市にお住まいの15歳以上の方々4,000人に、無記名でのご回答をお願いしています。個人の秘密がもれたり、他の用途に使われたりすることのご迷惑をおかけすることは一切ありません。お手数をおかけし恐縮ですが、ご協力くださいますようお願いいたします。

なお、集計結果は市のホームページなどで公表する予定です。

◇ 記入上の注意 ◇

- 1 お送りした宛名のご本人がお答えください。お名前の記入は不要です。
- 2 何らかの事情で宛名のご本人が記入できない場合には、ご本人の意思を反映してご家族の方などが記入してくださいと幸いです。
- 3 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて、**平成30年6月8日（金）までに郵便ポストに投函**してください（切手は不要です。）。
4 記入に当たってご不明な点がございましたら、最終ページに記載の担当までお問い合わせください。



I 最初に、あなた自身のことについてお聞きします。

問 1 あなたの性別は？

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問 2 あなたの年齢（平成 30 年 5 月 1 日現在の満年齢）は？

1. 15～19 歳	5. 50～59 歳
2. 20～29 歳	6. 60～64 歳
3. 30～39 歳	7. 65～69 歳
4. 40～49 歳	8. 70 歳以上

問 3 あなたがお住まいの小学校区は？（校区名が分からない場合は、町丁名を記入してください。）

1. 中 央	9. 修 斉	17. 八木南
2. 城 内	10. 東葛城	18. 山直北
3. 浜	11. 春 木	19. 城 東
4. 朝 陽	12. 大 芝	20. 山直南
5. 東 光	13. 城 北	21. 大 宮
6. 旭	14. 新 条	22. 光 明
7. 太 田	15. 八 木	23. 常 盤
8. 天神山	16. 八木北	24. 山 滝

※小学校区が分からない場合

⇒ _____ 町 _____ 丁目

問 4-1 あなたの職業は？

1. 農林漁業	6. 専業主婦(夫)
2. 自営業	7. 無職
3. 会社員・公務員	8. その他
4. パート・アルバイト	()
5. 学生	

問 4-2 前問で 1 から 5 及び 8 とお答えの方にお聞きます。あなたの勤務地・通学地は？

1. 岸和田市
2. 大阪府内（岸和田市を除く。）
3. 大阪府外

問 5-1 あなたの出生地（お生まれ）は？

1. 岸和田市
2. 大阪府内（岸和田市を除く。）
3. 大阪府外

問 5-2 岸和田市に住んでいる年数は？

1. 20 年以上	3. 5～9 年
2. 10～19 年	4. 5 年未満

問 6-1 あなたの（同居している）家族構成は？

1. 単身
2. 夫婦
3. 親子（2 世代）
4. 親・子・孫（3 世代）
5. その他（ ）

問 6-2 前問で 3、4、5 とお答えの方にお聞きます。あなたを含む同居の家族は何人ですか？

1. 2 人	3. 4 人
2. 3 人	4. 5 人以上

問 7-1 あなたには、現在、養育中の子どもがいらっしゃいますか？

1. いる
2. いない

問 7-2 前問で 1 とお答えの方にお聞きます。養育中のお子さんは、次のどれに該当しますか？（該当する欄に、人数を記入してください。）

	人数
1. 就学前（0～5 歳）	
2. 小学生	
3. 中学生	
4. それ以外（高校生や大学生）	

問 8 あなたの同居の家族（あなた以外）に、65 歳以上の高齢者がいらっしゃいますか？

1. いる	2. いない
-------	--------

問 9-1 あなたは、現在、長期的な病気や障害を抱えていらっしゃいますか？

1. 抱えている
2. 抱えていない

問 9-2 前問で 1 とお答えの方にお聞きます。あなたは、長期的な病気や障害が原因で日常生活に支障をきたしていらっしゃいますか？

1. 支障がある
2. やや支障がある
3. あまり支障はない
4. 支障はない

Ⅱ まち全体の印象などについてお聞きます。

問 10-1

あなたは、岸和田市の住みやすさについてどう思われますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. 住みよい	2. まあ住みよい	3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みにくい	5. 住みにくい	6. 分からない

問 10-2

あなたは、岸和田のまちを誇りに思いますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. そう思う	2. まあそう思う	3. どちらともいえない
4. あまりそう思わない	5. そう思わない	6. 分からない

問 10-3

あなたは、岸和田市のまちづくりのルールを定めた「岸和田市自治基本条例」を知っていますか？ あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1. 内容までよく知っている	2. どのようなものかある程度知っている
3. 名前は聞いたことがある	4. まったく知らない



Ⅲ あなた自身の感じ方についてお聞きます。

問 11

あなたは、次の各記述をどう思われますか？ 各項目ごとにあてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	そう 思う	まあ そう 思う	どちら とも い え ない	あ ま り そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	分 か ら な い ・ 意 見 な し
ア 生きがいを感じることがある	5	4	3	2	1	0
イ 仕事と生活の調和が取れている	5	4	3	2	1	0
ウ 岸和田は、子どもを生み育てやすい	5	4	3	2	1	0
エ 子どもの教育を受ける機会が等しく確保されている	5	4	3	2	1	0
オ 安全な水が安定して供給されている	5	4	3	2	1	0
カ 農業や漁業に魅力がある	5	4	3	2	1	0
キ 国際化が進んでいる	5	4	3	2	1	0
ク 岸和田市が多くの観光客でにぎわい観光の振興が十分である	5	4	3	2	1	0
ケ 商工業に活気がある	5	4	3	2	1	0
コ 働く意欲のある人に働ける場所が確保されている	5	4	3	2	1	0
サ 労働環境に満足している	5	4	3	2	1	0
シ 岸和田の歴史や伝統がしっかりと引き継がれている	5	4	3	2	1	0
ス 丘陵部、港湾部など地域の特性を活かしたまちづくりが進んでいる	5	4	3	2	1	0
セ 岸和田市は、みどりが豊かである	5	4	3	2	1	0
ソ 海や川の水がきれいだ	5	4	3	2	1	0
タ 多様な動植物が生息している	5	4	3	2	1	0
チ 平和は大切だ	5	4	3	2	1	0
ツ 男女がそれぞれの能力を十分に発揮しあい、あらゆる場面で協力し合っている	5	4	3	2	1	0
テ 医療保険制度が適正に運営され、安心して暮らせている	5	4	3	2	1	0
ト 介護が必要になったとき、適切な介護サービスを受けることができる	5	4	3	2	1	0
ナ 広く市政に参加できる機会や情報提供が保障されている	5	4	3	2	1	0
ニ 市民の声が市政に反映されている	5	4	3	2	1	0
ヌ 市役所への手続きの申請や相談の窓口が利用しやすい	5	4	3	2	1	0
ネ 全体として、市役所の仕事に満足している	5	4	3	2	1	0
ノ 市役所から発信された情報（広報きしわだ、ホームページ等）が分かりやすい	5	4	3	2	1	0
ハ 市役所の情報管理は、漏えいなどなく適正に行われている	5	4	3	2	1	0
ヒ 市役所は、目標の達成に向け、計画的に施策を推進している	5	4	3	2	1	0
フ 効率的で効果的に市政の運営がなされている	5	4	3	2	1	0
ヘ 市役所が有する資産（土地や施設など）は、無駄なく適正に管理・活用されている	5	4	3	2	1	0

Ⅳ あなたがお住まいの地域（小学校区）についてお聞きします。

問 12

あなたは、次の各記述をどう思われますか？ 各項目ごとにあってはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

項 目	とても思いません	まあ思いません	どちらともいえません	まあ思いますが	とても思いますが	分からない・意見なし
ア 子育てに関する不安を相談できる機会や場がある	5	4	3	2	1	0
イ 働きながら子育てができる環境が整っている	5	4	3	2	1	0
ウ 子どもが心身ともに健康に育つ環境が整っている	5	4	3	2	1	0
エ 子どもが地域で安全に遊べる	5	4	3	2	1	0
オ 子どもたちは適正規模・適正配置の学校で学んでいる	5	4	3	2	1	0
カ 子どもの個性や能力にあった教育が行われている	5	4	3	2	1	0
キ 安全で快適な教育環境である	5	4	3	2	1	0
ク 子ども一人ひとりに感受性や社会性が身についている	5	4	3	2	1	0
ケ 子どもたちの健全育成を図るための環境が整っている	5	4	3	2	1	0
コ 産業や福祉、教育など、様々な分野で担い手が育っている	5	4	3	2	1	0
サ 衛生的で、きれいなまちである	5	4	3	2	1	0
シ 秩序があり、美しい街並みが形成されている	5	4	3	2	1	0
ス 安心して歩道を通行することができる	5	4	3	2	1	0
セ 地域の治安がだんだん悪化している	5	4	3	2	1	0
ソ 地域の防災力が高まっている	5	4	3	2	1	0
タ 消防機能が充実している	5	4	3	2	1	0
チ 救急医療体制が充実している	5	4	3	2	1	0
ツ 安心して医療が受けられる	5	4	3	2	1	0
テ 鉄道駅周辺の市街地に活気がある	5	4	3	2	1	0
ト 景観がよく保全されている	5	4	3	2	1	0
ナ 市内をスムーズに移動できる	5	4	3	2	1	0
ニ 心安らく公園や親水空間などが身近にある	5	4	3	2	1	0
ヌ 人種差別、部落差別などの人権にかかわる差別が地域にある	5	4	3	2	1	0
ネ 困ったときに近くに相談できる人や場所がある	5	4	3	2	1	0
ノ ともに支えあう関係がある	5	4	3	2	1	0
ハ ユニバーサルデザイン化※が進んでいる	5	4	3	2	1	0
ヒ 高齢者が安心して生活できている	5	4	3	2	1	0
フ 障害者が自立した生活ができている	5	4	3	2	1	0
ヘ 生活に困窮する人が孤立せずに必要な支援を受けている	5	4	3	2	1	0
ホ 多くの市民や事業者が、公共的な活動を行っている	5	4	3	2	1	0

※「ユニバーサルデザイン」

年齢、性別、国籍、身体などの個人の特性や能力に関わりなく、まちづくりや商品デザインなどに関し、すべての人が利用しやすいデザインを最初から取り入れ、障壁をつくらないこと。

V 日常生活などについてお聞きします。

問 13	あなたは、自発的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加していますか？	1 している	2 していない
問 14	あなたは、この1年間に自分の経験や特技を何らかのかたちで地域に活かしたことがありますか？	1 ある	2 ない
問 15	あなたは、スポーツ（運動）を定期的（週1回以上）にしていますか？	1 している	2 していない
問 16	あなたは、この1年間に芸術・文化活動（コンサートや演劇などの鑑賞を含む。）を行ったことがありますか？	1 ある	2 ない
問 17	あなたは、騒音や大気汚染などの公害に悩まされていますか？	1 いる	2 いない
問 18	あなたは、地元産の食品を優先して買いますか？	1 買う	2 買わない
問 19	あなたは、この1年間に何らかの消費者トラブルにあったことがありますか？	1 ある	2 ない
問 20	あなたは、災害の際の非常持出し品や食糧などを準備していますか？	1 している	2 していない
問 21	あなたは、災害の際の緊急避難場所がどこか知っていますか？	1 知っている	2 知らない
問 22	あなたは、運動や食事など健康に気をつけていますか？	1 いる	2 いない
問 23	あなたは、日常生活の中でストレスを感じることはありませんか？	1 ある	2 ない
問 24	あなたは、かかりつけ医をもっていますか？	1 もっている	2 もっていない
問 25	あなたは、地元の商店や商店街で頻繁に買い物をしますか？	1 する	2 しない
問 26	あなたは、ごみの減量化やリサイクルに取り組んでいますか？	1 いる	2 いない
問 27	あなたは、省エネルギーに取り組んでいますか？	1 いる	2 いない
問 28	あなたは、この1年間にボランティア活動や地域の自治活動に参加したことがありますか？	1 ある	2 ない

Ⅵ これまでの取組についてお聞きします。

問 29

あなたは、次に示す 54 個の岸和田市の取組についてどの程度満足していますか？ 各項目に当てはまる番号を 1 つずつ選んで○をつけてください。

項 目		満足	まあ満足	どうでもよい	やや不満	不満	分からない・意見なし
1	多様な学習機会の提供	5	4	3	2	1	0
2	スポーツを楽しむ環境の整備	5	4	3	2	1	0
3	文化・芸術の振興	5	4	3	2	1	0
4	障害者の社会参加機会の拡充	5	4	3	2	1	0
5	高齢者の社会参加機会の拡充	5	4	3	2	1	0
6	子育て家庭の不安や負担の軽減対策	5	4	3	2	1	0
7	保育の充実	5	4	3	2	1	0
8	子どもの健康管理	5	4	3	2	1	0
9	子どもの安全確保対策	5	4	3	2	1	0
10	子どもの適正な就園・就学の確保	5	4	3	2	1	0
11	学校教育の内容の充実	5	4	3	2	1	0
12	学校環境の整備	5	4	3	2	1	0
13	子どもたちに人間性や社会性を身につけさせるための取組	5	4	3	2	1	0
14	子どもの健全育成	5	4	3	2	1	0
15	高等教育の機会の提供	5	4	3	2	1	0
16	大気汚染や騒音などの環境汚染防止対策	5	4	3	2	1	0
17	まちの美化対策	5	4	3	2	1	0
18	安全で良質な水道水の供給	5	4	3	2	1	0
19	快適な住宅環境の創出	5	4	3	2	1	0
20	農業・漁業の振興	5	4	3	2	1	0
21	消費者保護対策	5	4	3	2	1	0
22	交通安全対策	5	4	3	2	1	0
23	防犯対策	5	4	3	2	1	0
24	災害を未然に防ぐための都市基盤整備	5	4	3	2	1	0
25	消防機能の充実	5	4	3	2	1	0
26	危機管理対策の充実	5	4	3	2	1	0
27	健康づくりへの支援	5	4	3	2	1	0
28	地域医療体制の充実	5	4	3	2	1	0
29	市民病院の充実	5	4	3	2	1	0
30	地域の特性に応じた拠点整備	5	4	3	2	1	0
31	良好な景観の形成	5	4	3	2	1	0

		満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	分からない・意見なし
	項 目						
32	道路・交通網の整備	5	4	3	2	1	0
33	国内・国際交流の推進	5	4	3	2	1	0
34	観光の振興	5	4	3	2	1	0
35	商工業の振興	5	4	3	2	1	0
36	雇用の確保対策	5	4	3	2	1	0
37	商店街等への支援	5	4	3	2	1	0
38	文化財の保護	5	4	3	2	1	0
39	森林などのみどりの保全	5	4	3	2	1	0
40	海や川などの水質汚濁防止対策	5	4	3	2	1	0
41	自然環境の保全	5	4	3	2	1	0
42	公園の整備	5	4	3	2	1	0
43	ごみの減量化とリサイクルの促進	5	4	3	2	1	0
44	省エネや新エネなどの地球温暖化対策	5	4	3	2	1	0
45	平和意識の高揚	5	4	3	2	1	0
46	人権尊重意識の高揚	5	4	3	2	1	0
47	男女共同参画意識の高揚	5	4	3	2	1	0
48	福祉の仕組みづくり	5	4	3	2	1	0
49	国民健康保険や高齢者医療など医療保険制度の充実	5	4	3	2	1	0
50	まちのユニバーサルデザイン化の推進	5	4	3	2	1	0
51	介護保険制度の充実	5	4	3	2	1	0
52	高齢者の生活支援	5	4	3	2	1	0
53	障害者の自立支援	5	4	3	2	1	0
54	生活困窮者や難病患者への支援	5	4	3	2	1	0

Ⅶ 今後のまちづくりについてお聞きします。

問 30

あなたは、前問に示した 54 個の項目のうち、岸和田のまちづくりにとって何が重要だと思いますか？重要だと思うものを 5 つまで選んで、番号を記入してください。

重要だと思うもの（5 つまで）				

その他、市政に関するご意見がありましたら、自由にご記入ください。

ご協力いただき、ありがとうございました。

6月8日（金）までに同封の返信用封筒（切手不要）で、郵送してください。

岸和田市

企画調整部 企画課 政策担当

〒596 - 8510

岸和田市岸城町7番1号

TEL：（直通）072 - 423 - 9492

（代表）072 - 423 - 2121 内線 2204、2205

FAX：072 - 423 - 6749

E - mail：kikaku@city.kishiwada.osaka.jp

平成 30 年度 市民意識調査結果報告書

平成 30 年 12 月 発行

発 行：岸和田市企画調整部企画課

所 在 地：〒596 - 8510 大阪府岸和田市岸城町 7 番 1 号

電 話：072 - 423 - 9492（直通）

F A X：072 - 423 - 6749

集計・分析：岸和田市企画調整部企画課